文化生活 十一月号

△文化生活の第一思想 法學博士 森本厚吉
△生活といふこと 有島武郎
△石工の技から人類愛の訓育に 法學博士 吉野作造
△雀の説教 賀川豐彦
△世界の老孃 醫學博士 永井潜
△二重生活と衛生(ヒーチングさ) 文化生活と 醫學博士 佐藤彰
△最近米國學界の趨勢 マスター・オブ・アーツ 村田勤
△機械の世から平活生活へ 法學博士 森本厚吉
△自己を歌ふ(ホイットマン より原詩對照) 有島武郎
◎定價 壹冊參拾錢 送料一錢 半ケ年壹圓七拾錢 一ケ年參圓三十錢

私どもの主張

法學博士 森本厚吉
有島武郎
法學博士 吉野作造
(共述)

三氏のコロタイプ セピヤ刷肖像入 定價金貳圓 送料東京留拾七錢

資本主義文化が餘に行詰になつて來た今日私共は新時代に適應する新社會を建設して文化の恩惠を洩く民衆に及ぼす使命を果すべき使命を深く感ずるのあまり、「私どもの主張」を一手段として其の一端を弘く社會に訴へんとするのであります。 森本厚吉

新文化の經典的名著として忽ち六版

文化生活研究

東京朝日曰く…… 主幹 法學博士 森本厚吉 顧問 有島武郎 法學博士 吉野作造

吾人の祖先が多年辛苦奮鬪して造り上げたる文化の果を此を樂しむこと能はざれば…… [illegible] 有島武郎

◇斯界の權威廿五名家と教授科目◇

家庭生活と宗教	姉崎博士
文化生活と文學	有島武郎
家庭生活と美術	有島生馬
家庭調度論	半澤博士
婚姻制度論	星野博士
育兒法	穗積博士
社會病理	井上博士
家庭制度と財政問題	賀川豐彦
家政學と經濟生活	神戸博士
中流民の生活	河田博士
家庭物理學	河津博士
家庭經濟論	近村博士
消費經濟論	松本博士
住宅問題	三宅博士
家庭管理の改善	森本博士
小兒衛生	森本博士
住宅と生活	永井博士
家計經濟論	佐野博士
家庭料理	佐藤博士
生活の音樂	高野博士
都市生活論	田邊尚雄
女子の修自學	手塚かね子
政治と婦人の自修	渡邊博士
文化生活の報	與謝野晶子
	力吉野博士
	森本博士

會費 一ケ月金壹圓五拾錢 半ケ年金八圓五拾錢 一ケ年金拾五圓六拾錢 (他に入會金三圓也)

參百餘頁の講義を全拾貳冊にて完結 每月壹回拾日發行

□會員募集 進呈券
□內容見本購讀申込
文化的贈答用として會員券を發賣します 一ケ年券 金拾六圓五拾錢 半ケ年券 金九圓六拾錢

東京・京橋・銀座 振替東京五二五五一番 文化生活研究會

象牙の塔を出て

廚川白村

今や教養ある日本人にして本書を知らざるなきに至るそは現代の生活と思想と藝術に對する最も深き省察と凱切なる警告を此書に求むる人多ければなり。著者獨得の『エッセイ』の新體また世既に定評あり

三十八版

四六版深緑色村二重裝三色版口繪 壹冊寫眞版三葉 定價二圓八十錢 送料十九錢

版元

東京京橋尾張町 振替四〇四六六 福永書店 大阪 大阪屋號

地殼を破つて

賀川豐彦

『死線を越えて』に作者の人格に撃たれしものは、本書に來つて著者の魂の聲に聽きその人格の源泉に汲まずるべからず。本書は實に德富蘇峯氏をして『眞に大正年間、文章の逸品也』と嘆稱せしめたる賀川氏の文才を縱横に發揮せる著者會心の代表的一大詩篇なり

四六版佛蘭西式裝幀著者描ける挿畫二葉 定價二圓五拾錢 送料十七錢

祝記念號 東京神田 正報社

日本大觀

中澤弘光

版畫界空前の力作新日本名勝圖會大正出版界の驚異全部新に描かれたる藝術的大出版

見本進呈

大擧書木版着色數十度摺貳百葉空前の大版畫出版

內容見本進呈 東京市日本橋區大傳馬町一 發兌元 金尾文淵堂 特長電話 浪花四〇九一番 振替東京三八一七番

誰にも解る 模範英語獨修

小田鶴次郎先生著 全一冊洋裝 特價金貳圓 郵税金八錢

新刊

本書は著者が多年實地教授の經驗に基づきこれならば誰にも解かるといふ確信の下に英語の初歩を親切に講義せるものにして發音、習字、讀解、文法、會話等一切の必要事項を網羅し各課の終りに練習問題及解答を附して自習に便せり蓋し英語獨修者中自習の良師たるべし。

自修英語熟達法

元木貞雄先生著 三版 全一冊洋裝 定價金壹圓參拾錢 郵税金六錢

新案英語暗記辭典

本多孝一先生著 忽三版 全一冊洋裝 定價金貳圓 郵税金八錢

本書は學習の能率を上げんが爲め覺え易き方法を以つて可及的に體系なく亦時間に餘裕なき自習者の爲めに最も解り易く獨習者唯一の良書なり

ナショナル・リーダー 自修書

元木貞雄先生著 大好評

著者が多年の研究に依り他の追從を許さざる特殊の排列と通解は他に見ることを得ざる所なり。

▲ナショナル・リーダー第一自修詳解 全一冊洋裝 定價金壹圓 郵税金六錢
▲ナショナル・リーダー第二自修詳解 全一冊洋裝 定價金壹圓五拾錢 郵税金八錢
▲ナショナル・リーダー第三譯讀解義 全一冊洋裝 定價金貳圓 郵税金八錢
▲ナショナル・リーダー第四譯讀解義 全一冊洋裝 定價金貳圓五拾錢 郵税金八錢
▲ナショナル・リーダー第五譯讀解義 全一冊洋裝 定價金貳圓五拾錢 郵税金八錢

新釋英文法解義

元木貞雄先生著 八版 全一冊洋裝 定價金貳圓 郵税各八錢

學研究者の無二の良師友なり。

文法の規則づくめにして無味乾燥なるが爲めに充分に理解し得ずして中途止むもの多きは誠に遺憾の極である。本書はこの缺點を救はんが爲めに著はせしものにして最も容易に文法上の知識を得ることは斷じて他にはからない。

中等 英文法自修捷徑 全一冊洋裝 定價金壹圓八拾錢 郵税金八錢
中等 英作文自修捷徑 全一冊洋裝 定價金壹圓 郵税金八錢

發行所 東京市日本橋區蠣殻町 振替東京三〇九〇番 文盛堂書店

帝國工業教育會 土木家 養成 開始

多年に渉る建築技手の養成に知る處世の一般技術の發達に伴ひ建築科に併せ土木科を新設し即ち師事二十餘名の教授陣を備へて知識を得んとする有志に土木得業士の資格を授け就職の紹介をなす。

會員大募集 東京九段 帝國工業教育會

大に働き大に遊ぶは人生無上の樂!!!

夜の樂み 天下一品 (テ號略)
男女 色草紙 (イ號略)
新婚の夜 (シ號略)
男女 交遊法 (コ號略)
男女 粹草紙 (ス號略)
戀愛期に入れる少女 (レ號略)

天美堂

國際文庫

顧問及編輯者

法學博士 立作太郎
法學博士 末廣重雄
法學博士 千賀鶴太郎
文學博士 桑原隲藏
法學博士 牧野英一
法學博士 吉野作造
文學博士 服部遜吾
法學博士 浮田和民
文學博士 內藤虎次郎
法學博士 田中萃一郎
法學博士 山本美越乃
法學博士 信夫淳平
文學士 煙山專太郎
ドクトル・フィロソフィー 長瀨鳳輔
エム・エー・エル・エル・ビー 石川賢
文學士 稲本增吉
明治大學教授 牧野義智
エー・ビー・エム・エー 稻原勝治
外交時報主幹 西山重和

ヴェルサイユ講和會議の延長たる太平洋會議今秋を以て華盛頓に召集せらるゝものは…… 全十二巻 正價各巻三圓五十錢 送料各二十七錢 (內容見本進呈)

太平洋會議の豫言書

彪然たる五千三百頁の大著 國際文庫全十二巻目次

第一巻	最近の獨逸	稻原勝治著
第二巻	獨逸社會民主黨	煙山專太郎著
第三巻	最近の露西亞	稻原勝治著
第四巻	現代の英國	西山重和著
第五巻	印度の現狀及將來	稻原勝治著
第六巻	米國の東漸	石川賢著
第七巻	外交舞臺の佛國	西山重和著
第八巻	土耳其發頽史	長瀨鳳輔著
第九巻	巴爾幹の將來	長瀨鳳輔著
第十巻	列強の產業戰	稻原勝治著
第十一巻	支那外交關係(上巻)	稲本增吉著
第十二巻	支那外交關係(下巻)	牧野義智著

世界政策の鳥瞰圖○日本外交の指針

文淵堂圖書一覽

吳楚山水

大谷光瑞上人書・大谷尊由上人畫

大谷光瑞師は不世出の英材を懷さて海外に放浪し時々故國を警醒する大文字を斉す識見高邁にして文章の勁健雄奇遠く時流を抜く昨夏その令弟尊由師と呉山楚水を跋渉し此の天下無二の絶勝に對して俯仰回顧、無限の感懷を發し天下無二の大文章を綴り而かも木版に刻するところは其の筆蹟の木版にして氏が雄渾の筆勢と支那人をして感嘆措くところを知らざらしむる妙致神韻、躍々として紙上に雄渾す而して是れ曠世の珍品にして其の宗門の人と然らざるとを問はず必ず一本を獲藏して長く家寶となすべきものなり。

內容見本呈 正價金五十圓 特價金三十五圓 送料五十四錢

春葉全集

柳川春葉先生著

卷一	かたおもひ
卷二	新夫婦
卷三	二人靜
卷四	うき世
卷五	生さぬなか
卷六	ちかひ

各冊金三圓 送料廿八錢 全六冊十八圓

小說界空前の美本

極彩色羽二重表裝ポイント組總版各卷一千頁木版極彩色大判口繪挿入天金美裝箱入

佝く迄堅實なる道德の上に立ちて我國固有の道德を高唱し之を基調として人情の機微世事の萬態を描かれたるもの之れ故柳川春葉先生の小説にして、將に現代勵揚せる思想界に推稱して一味の清涼剤たらずんばあらず。故先生や我邦家庭小說界の第一人者として其の人事を說き自然を描く處皆眞に觸れ妙を穿たざるはなく、朗々高唱して家庭團欒の資たらざるなき何人も企及し能はざりし處なり。先生逝いて後嗣に斯界寂寞の感深く今や先生を追想するの切なるものあり、爰に先生の傑作を蒐め萬天下の家庭に薦めて永く先生の偉大を記念せんとする所以なり

日本から日本へ

德富健次郎・愛子

東の巻(第二十六版) 西の巻(第二十版) (內容見本送呈)

秋高く、大御月子日本に歸り玉ふ。日本は幸運である。五十餘年前明治天皇の日本は第一維新の大業を成した。而して今や第二維新の世は……何と云ふ樂しい事であらう!……

支那佛蹟踏査 古賢の跡へ

文學博士 常盤大定著

支那佛教遺蹟の探究

常盤博士の支那漫遊は百餘日、其日數に於て長しといふ能はざるも、其行程は直隷、山西、湖北、江西、江蘇、浙江等諸省に渉り、天台、華嚴、律、曹洞等諸宗の發祥地を極め、博大深遠なる博士の文那佛教の造詣及識見は到る處に煥發して或は史的考證となり或は遺蹟探究となり或は祖師の追懷となり、或は佛塔の研究となり、随て博士の獨自する處多く其中華佛教二千年間の歷史の片影ならざるなし……本書を以て支那研究に一大燭光を投ずるものと評したるは本書非常の斯記にあらざるを保證するに躊躇するなし。

著者	書目	正價	送料
稻原勝治	英國を中心として	四、八〇	一八
德富健次郎	死の陰に	二、〇〇	一三
內田魯庵	復活(前編・後編)	二、五〇 二、五〇	一三 一三
上田敏	牧羊神	二、五〇	一三
エフスタール	山陽行脚(附東海道行脚)	二、八〇	一八
エフスタール	御札行脚	二、八〇	一三
文藝諸大家	畿內行脚	三、八〇	一八
水島爾保布	東海道五十三次(附東京)	三、五〇	一三
文藝十大家	新日本見物	八、〇〇	一八
渡邊綠園	老大國の山河	二、八〇	一三
福田眉仙	支那三十畫卷	五〇、〇〇	八一
四講伯	新領土みやげ	一、二〇	一三
五講伯	阪神名勝圖繪	一、二〇	一八
志賀重昂	世界當代地理	六、〇〇	一八
菊池幽芳	月魄	一、〇〇	一二
與謝野晶子	明星抄	三、〇〇	一三
與謝野晶子	火の鳥	五、〇〇	一三
杉浦非水	非水圖按集	一、八〇	一三
杉浦非水	月刊非水圖按	六、〇〇	一八
今村忠宏	米國の精神を論ず	一、二〇	八
清水絲山	明治天皇	三〇	二
清水絲山	皇太子殿下	三〇	二
清水絲山	日蓮上人	三〇	二
山邊習學	巡禮と戰塵	二、〇〇	一三
田中宗愛	織物整理劑及其應用	五、〇〇	一八
稻原勝治	闇黑の倫敦より	二、八〇	一三
鍋川新	復活の巴里より	三、九〇	一三
伊藤正德	破壞より建設へ	三、八〇	一三
有賀長雄	支那正觀	一、二〇	一八
近衛文麿	戰後歐米見聞錄	一、八〇	一八
信夫淳平	東歐の夢	五、〇〇	一八

發兌元 東京市日本橋區大傳馬町壹番地 金尾文淵堂 特長電話 神田四〇九一番 神田二〇七九番 振替口座東京三八一七番

京城日報　華盛頓會議

四個月前の七月十一日を以て米國大統領ハーヂング氏によりて提議せられたる軍備縮小問題と太平洋問題とに關する會議は本日を以て華盛頓に開會せらる。英相ロイド、ジョージ氏が今後一週間後に倫敦を出發すべしと云ふの外、列國の使臣は既に華府に到着して本日の開會に參列すべし。明日以後の會議は如何なる順序に進行し如何なる程度の成績を舉け得るや。是れ實に世界的興味の繋る所にして全人類の張耳飛目を怠らざる所なり。

軍備縮小問題、就中海軍に關する協定は實際上日英米三國間の問題なり。而して此三國間には其國運を賭し其同胞を犠牲に供して戰はざる可からざる何等利害の衝突なし。三國各其要求を當然の範圍に自制して他を侵犯するの非望を去り、同時に他の正當なる發展を尊重せば、海軍の協定は決して絶望にあらざる可し。要は各國の誠意如何に繋れり。表に正義を裝ひ裏に野獸の慾を逞しうせんとせば、他は必ず之に應ぜじ、協定の議は則ち必ず破綻に終らん。威力を以て屈服せしめ得るは力の隔絶せる小弱國に對する場合に限る。昨今英米の如き成年國の間に行はるゝ事にあらず。孰れの一國と雖も此屈辱を甘受せざるや必せり。

太平洋問題は勢力範圍の問題なり。靜かに聞へば歐米諸國に取りては利益問題にして、日本に取りては利益問題たる以上に民族死活の問題たり。多くの利益を得るは列國の均しく熱望する所なれど、之を得ずと雖も民族の生存に影響なし。歐米諸國の太平洋に於ける關係は則ち是れなり。日本は然らず、太平洋に於て手足を束縛せらるゝは啻に利益の得難きに止まらず、民族の發展を拘束せられ制限せらるゝなり。即ち是れ日本民族を幽閉するものなり。單に利益の多少を以て問題とする歐米諸國と同一基點に立ちて協定し難きは實に此理に因る若し歐米諸國にして此根本的相違を無視して單純なる同等の利益を主張せば、日本は到底協議の席に坐し得ざる可し。東京の政府が全權を會議に派遣するに臨み、軍備縮小に關しては如何に協定し太平洋問題に關しては何を協議し如何なる程度に相議を纏む可きかを決定したるや論なし。此の觀派は唯だ意義に過ぎざるなり事にして決定せざる以上は全權

日本民族は古來自らを抑損するの美德を具ふ。軍備問題に於ても太平洋問題に於ても讓り得べきを讓り忍び得べきを忍びて世界の平和に奉仕することを必ず他の諸國民に讓ることなかるべし。他の諸國にして我が誠意を了解し各其正當の範圍を脱出することなくんば、華盛頓會議は必ず相當の成績を齎す可し。願ふ所は此會議によりて圓滿なる協定に達し、以て世界の平和を確保せんことなり。

朝鮮人中事理を解せざる少數の者は華盛頓會議に縋りて獨立を求めんと考ふる由の噂あり。果して然るや否やは之を審らかにするの便宜を有せざれど、若し此事ありとせば其迂愚や誠に氣の毒に堪へざるなり。併合以前五十年間の歷史を回顧せば朝鮮に獨立の實質を缺きたるは一點の疑ひなく。之を放置すれば露國若しくは其他の強國が此半島に占據することは亦火よりも明白なりき。是れ豈に日本の忍び得る所ならんや。乃ち日清日露の兩役に國運を賭し數十萬の生靈を犠牲に供したる所以なり。刻下の朝鮮に獨立の實力なきこと合併以前と毫厘の相違なし。今にして之を放任せば再び混沌として韓國の舊態に復歸し日本存立の安全を脅かすに至るや必せり。日本は之を忍び得ざりしが故に日清日露の大戰に國運を賭したるなり。今日と雖も同一の原因は同一の結果を生ずること物理學上確定不動の原則なり。況んや又華盛頓會議は國內問題を討議すべき性質のものにあらず。假りに斯かる問題の上議を見ることあるも、日本全權は豈に此國內の事件を安閑として列國と協議するものならんや。

山東問題に關しては日本政府の發表せし所、條理整然たり。去月本紙の社說亦之を論じて餘蘊なし。而も支那政府が直接交渉の能力を缺ぐは氣の毒なり。自ら自己を支配し得ざる者は遂に必ず他の支配を受けん。華盛頓會議終了の日に於て其空頼みの夢より醒むるを得ば、遲しと雖も尙は或は支那を救ふに足らん。（西岡）

園公第二手段に入る　身代り候補者詮衡か
當るも八卦當らぬも八卦と野田遞相答ふ

【東京電報】小川國勢院總裁は九日午前十一時園公を訪問し之に入り違ひに更に訪問せる野田遞相は退去せるが忽ち御立ちですかと問へば遞相は當るも八卦當らぬも八卦と言ひ捨て退出せり引續き床次內相も參邸する形勢あり而して野田、小川、床次氏等は何れも園公の招きに依るもの、如く此の形勢より察するに園公は既に第二次の手段に入り自己の身代り候補者を詮衡すべく政友會の領袖に付黨內の事情其他を聽取したるものと思惟さる

園公意中の候補者　山本農相說
政友會俄に色めき渡る

【東京電報】政局の變面は九日に至りて一變化せられたる模樣なり西園寺公は山縣松方公侯の熱烈なる勸說を肯せず又政友會の擧黨一致の必死的哀願に耳を傾けず徹頭徹尾時局多端の今日到底其重任に堪へずとして固辭したるより元老等は今日の場合原氏の後繼者は政友會中より推薦し以て當面の諸問題を解決せざるべからず而も斯くせざれば憲政の常道を逸する處ありとして園公の胸中に存する候補者を推擧したるもの、如し而して公の所謂意中の候補者は山本農相なるが如しと傳へらる尙政友會が九日朝來色めき始めたるは或は之れが爲めならんと觀測せらる

野田氏候補有力　政友希望條件
尤も時局未だ混沌として不明

【東京電報】時局は依然遷延するを許さゞるを以て不日何等かの進展を見ざるべからざる事情にあり後繼內閣に對する政友會側の希望左の如し

一、總理大臣は西園寺公のみは例外として絕對に入閣を排斥す
二、衆議院に議席を有するものより之を出すべし

右は政友會の殆ど

全黨員の輿論なり

園公にして起たば文句は無きも此の條件に適合する人物を政友會に於て求むるに下馬評にありつゝある高橋氏は第一に衆議院に議席を有せざる點に於て資格なく又山本農相は園公の信任篤しとの說あるも同樣衆議院に議席を有せざるため其の資格なく斯く觀じ來れば政友會に於ては

野田氏が問題なる

が氏は同黨內に於ても此人を措いて他に總理たる人なしとなされつゝあり又同氏は園公の信任も篤く貴族院方面にも評判よく旁以て有力な候補者と見なされ居れりされば園公にして首相たらば氏は政友會總裁たるべく園公にして拒否せば氏は首相なるべし九日午前九時五十分野田氏が園公を訪問せる際の談話の內容は的確に知る能はざるも或は此間の事情に關し園公が野田氏を招致せしものなるべし而して園公は九日第四次の會見を松方侯に試みし由なれば兎に角一時停頓と見へたる政局も今や將に目鼻つかんとしつゝあり

全露統一計畫
莫斯科にて會議開催

【北京電報】露西亞駐支那領事の八日北京政府に報告したる電報によれば露西亞各政府は最近世界の大勢に鑒み全露西亞統一の必要を感じたる結果既に各委員を莫斯科に派遣して會議を開きつゝあり結局莫斯科政府を奉じて中央政府となさんとするものにて此種の變局は滿東の局面と關係する事甚大なるべしと云ふ

澁澤子一行華盛頓着

【華盛頓七日上田特約員發電】澁澤子一行は七日當地に到着大統領訪問の後直に紐育に引上げ同地を中心として諸都を訪問し添田博士獨り當地に滯在會議の形勢を觀望すべし尙澁澤子は華盛頓會議にだける海外通信員俱樂部記者一行を午餐會に招待せり

諸星凝議

【東京電報】九日午後一時四十分豫算會議終了後內田、山本、大木の各大臣は二時過ぎ退出し又元田鐵相は同五分退出せるが高橋、床次、野田、中橋の各大臣は居殘りて何事か協議を凝し同三時一同打揃ひて退出せるが高橋藏相は同三時五十分大同相議役を官邸に招じ夫れと同時刻に小川國勢院總裁亦來り高橋藏相と何事か議する處ありたり右は園公愈固辭することに決定せるより政友會中より後任者を物色中なるが如く或は高橋藏相に白羽の矢が立つならんと觀測せられつゝあり

園公結局承諾か
大命降下十五六日との說

【東京電報】園公拒絕し既に第二の方法に入りたるが如く傳へらるゝも更に精探する所によれば園公は今尙考慮中にあるも周圍の懇請に促されて結局受諾承引をなすべくおそくも十五六日頃迄には凡ての準備を整へ大命降下の段取となるべし而して園公大命拜受の上は內閣は一部改造し（中橋文相更迭か）又政友會總裁には野田卯太郎氏推薦さるべしと

別報

【東京電報】西園寺公の拒否說に對し優諚降下說あるは別電の如くなるが目下の場合斯くの如きは容易に行はれざるべく九日午前牧野宮相が松方侯を訪問したるは西園寺公が山縣公訪問の結果及松方侯が前夜西園寺公を訪問したる結果を聽取し動靜に參答せんがためにして詔勅問題に非ずと而も十日夜は內閣諸公が盛岡の原氏葬儀に參列のため出發する旁十日迄に時局を收拾すべく元老間に奔走中なるものと解せらる

日本の弔意答辭と全權への訓電
原首相の兇變何等關係なし

【東京電報】其筋著電米國大統領代理ヒューズ氏が原首相暗殺に對し深厚なる弔意を陳べたるより幣原大使は帝國政府を代表し米國々務卿に對して米國政府及國民の懇篤なる同情に對して深く感謝の意を表明すると共に本國政府より左の訓電に接したりと陳べたり

「米國大統領が世界平和を全うせんとする崇高なる理想に基づき召集されたる華盛頓會議に對する日本國民の信念は首相暗殺のため毫も減殺せらるゝ事なく日本政府は會議の開會を翹望するの念更に切實を加ふるものある事を爰に說明す」

世界を平和狀態に　徹底的解決を期せん
佛國首相の陳述

【紐育電報】佛國首相ブリアン氏は其乘船ラ・アファイエット號より無線電信により陳述して曰く「予が華盛頓會議に赴くは決して長會議をなさんために非ず敏活なる行動をなさんが爲なり誠意と眞摯に平和を愛好する點に於て佛國は其他の何國にも讓るものに非ず佛國は過ぎし大戰により蒙りたる創痍今尙ほ癒へず日戰爭の有ゆる慘禍を體驗せるため平和の有難味を痛感するを得たり華盛頓會議に參加したる各國全權は會議に上程せらるゝ諸問題の徹底的解決を計り世界を完全なる平和狀態に恢復せしむる必要に於て其の意見は恐く一致し居る所なり此故を以て此際我々は一切の問題を會議席上にさらけ出し速かに會議を解決するを要す」と

米大使　重要問題陳述

【倫敦電報】國際關係の進展上重大なる問題あり幷は（一）駐英米國大使ハーヴェー氏の演說中に米國は如何なる同盟にも加入する事不可能なりと云ひ暗に英佛米三國同盟に反對せる事（二）佛獨協約に關する英佛兩國の意見阻隔し居る事にてハーヴェー氏の右の演說は英佛にとりては極めて不幸なるものと見做されつゝあり

匈牙利廢帝君府着發

【君府電報】匈牙利廢帝カール及び皇后シタを搭乘せる英國軍艦コスベクリー號は當地に到着し、直にヂブラルタル海峽に向へり

加州邦人歸國多し
土地法施行來る廿八日

【桑港電報】加州土地法の施行は來る廿八日なるがために排日の人心動搖し歸國するもの多し

齊多通商委員長北京著

【北京電報】米國と通商條約締結の爲め齊多政府より派遣せられたる通商委員長アレキサンドル、ヤシコフ氏は七日午前當地に到着したるが數日間當地に滯在の上隨員一行と共に上海に赴き同所より乘船して華盛頓に向ふ筈なりと

定例閣議中止

【東京電報】原首相の葬儀參列の爲め床次、中橋、野田、大木、高橋の各大臣は十日午前十時上野發列車にて出發すべきを以て十一日の定例閣議は多分中止さるべく尙普通政務に就き協議すべき事故あらば十日の豫算閣議に附議せらるべしと

總監辭任決心
川村長官後任說

【東京電報】原首相兇變に伴ひ辭表を提出せる關東總監の進退につき此上種々なる臆測あるが同氏は原首相に對する公私的關係より後繼內閣の如何を問はず此際斷然閑地につく決心にて後任は川村拓殖局長官就任の模樣なりと傳へらる

矢島會長記念書贈呈
米大統領へ

【華盛頓電報】日本婦人矯風會長矢島楫子刀自は邦人一萬人に署名せる記念帖を大統領ハーヂングに贈呈し華盛頓會議の成功を祈りたり

會議の暗影消散す
幣原大使の聲明に依りて

【倫敦電報】華盛頓六日發電―五日傳へらるゝ所によれば原首相暗殺の報道は會議に暗影を投じ此の兇變の結果日本の政策が實質的に變更せらるゝか又は日本全權委員が後繼內閣と十分打合せする能はざるため會議を延長するならんと懸念され居れり併し此等の憂慮は幣原大使が列國と和衷協同する方針と相待つて何等變化なしと聲明し最近或る全權委員も亦同樣說明せしため此等の懸念は最早全く消散したりと

海軍縮小と米腹案
會議開始の曉公表

【華盛頓電報】聞く所によれば米國海軍は世界海軍の大々的縮小に對し一の案を準備し居れりと而して右は會議に上程せらるべく其の詳細は尙發表されざれども會議開始の上は公表せらるべく右米國案にして各國の議延を得ざる場合には米國は之が代案の提出を各國に要求すべしと

米海軍計畫保留
華府會議の決定を見る迄

【華盛頓電報】米國政府は華盛頓會議の決定を見る迄一九二三年度の海軍計畫（所謂三年計畫）を中止の儘保留すべし米國來年度の海軍豫算案は既に成り來る十二月議會に附せらるべき筈

朝鮮經濟界發達
併合後に於ける【七】

朝鮮產業の發達又見るべきものあり農業に於ては明治四十三年の生產は米一千四十萬石麥類六百二十萬石豆類三百六十一萬石雜穀五百六十八萬石棉花二千百七十萬斤繭一萬三千九百石以上農產品合計二億一千五十九萬圓なりしもの大正九年に於ては米千四百八十八萬石麥類九百八十六萬石豆類六百二十五萬石雜穀一千十九萬石棉花一億一千四百七十一萬斤繭二百五十四萬貫以上農產品合計十四億三千三百七十一萬圓に達し十二億二千五百十二萬圓の增加を示せり水利事業大いに起り四十三年水利組合蒙利面積八千町步なりしもの大正九年には四萬二千三百十町步に

鑛業界は

早くより內外資本家の注目の焦點たりし丈け其の開發著しく近年戰後の打擊を受け沈衰せりと雖も尙ほ四十三年許可鑛區數七百三十四坪數二億四千九百四十七萬坪內稼業鑛區百八十八坪數七千五百八十萬坪此の鑛產總額六百六萬圓なりしに比すれば大正九年には許可鑛區二千五百十五坪數十億二千九百二萬坪內稼業鑛區百七十八坪數二億四千五十二萬坪此の鑛產總額二千四百二十萬圓に上れり更に

水產業の

方面を觀察するに未だ其發達の左まで見るべきものなけれども四十三年は漁獲高七百八十七萬圓製造高三千九百二十六萬圓なりしもの大正九年には漁獲高二千百八十萬圓に達せり林業は當局の植林獎勵及造林計畫大いに進み官公署植林五千六百四十町步植樹數二千百十五萬本民有植林二千五萬四千三百七十町步七億四千十萬本に及べり工業又見るべきの發達を遂げ併合

工業生產

品總產額一千九百萬圓のもの大正八年には二億二千五百萬圓に上れり次に官業の發達は四十三年其業に於て水蔘二千七百七十一斤紅蔘八百九十四斤採掘九十九萬圓採炭七萬噸官營林廢伐木十三萬一千四百尺締なりしもの大正九年には蔘業に於て水蔘十一萬六千五百斤紅蔘二萬九千六百六十九萬圓採炭大日鹽業九千百五十三萬尺締となれり以上產業の發達は

貿易を殷

賑ならしめ四十三年輸移出入五千九百六十一萬圓なりしもの大正九年には輸移出入四億八千六百二十四萬圓に增加し之を人口一人當りの貿易額に割當つれば併合當時は一人四圓四十八錢に過ぎざるもの今日二十八圓十六錢の割合となれり（完）

國庫債券賣出

今回政府にては五分利附國庫債券賣出しを發表し賣渡事務は最寄郵便局にて取扱ふ事となりたるが賣渡要項は左の如し

一、期日　大正十年十一月二十一日より同十二月五日まで
一、券面種類及賣出價格　二十五圓券　二十三圓二十五錢　五十圓券　四十六圓五十錢　百圓券　九十三圓　五百圓券　四百六十五圓

大正十八年六月一日償還利子支拂期は每年三、六、九、十二月の各一日初期利子は十一年三月一日一圓二十五錢なり

ノ卿の新聞觀
國の文野は新聞の發達と否とを見れば分る
一般人は努めて新聞を讀むべし　同時に之を利用せよ

倫敦タイムス社長ノースクリッフ卿は旅上にて或人に語つて曰く新聞が成功するしないと云ふことは社會がこれを利用する程度に依つて決定するのである新聞は經營者其人の私有ではない新聞は天下の公器である、だから國家と云はず國民と云はず卽ち公人と云はず私人と云はず努めてこれを利用することを忘れてはならぬ國の文野は新聞の發達と否とを見れば直ちに分明する如く新聞は有機體たる社會の知識交換機關である卽ち其の地に於ける新しき出來事及これ等に對する公平な批判を普く天下に知らしむる公益報道機關である然るに文化程度の低い土地ではこれを利用する方途を誤つて新聞は只社會の秘密を發くものとか人の缺點を報導するもの、如く考へて居る向より公益の爲には秘密も發くであらう缺點も攜示するであらう然しこれは目的ではない手段である目的はどこまでも人類世界の圓滿なる發達を促進するにあるのであるだから公人と云はず私人と云はず新しい出來事や新しい思想計畫等に就ては努めてこれを新聞紙上に發表して社會に紹介することを忘れてはならぬ而もこれ等は如何に些末な事と雖も眞面目でなくてはならぬまた一般の人は努めてこれを讀破することを怠つてはならぬまた經營者は忠實に社會の出來事を紹介し報道することを忘れてはならぬ

貴國の精銳なる陸軍　演習觀戰は余の欣快とする處である
第二十七師長張作相氏語る

【安東縣特電】今秋東京附近に行はるゝ我が陸軍大演習を參觀すべき支那側觀戰武官一行十六名は北京より陸軍次長何恩溥氏陸軍部課長花世仲氏參謀部課長鄭長坦氏外三名奉天より第二十七師長陸軍中將張作相氏東三省巡閱使衞隊旅長外七名は巡閱署顧問陸軍中將張宗昌氏及び同署顧問陸軍步兵大佐本庄繁氏奉天滿鐵公所長鎌田氏等と同伴十日午前六時半定刻より約二十分延着の列車にて一等車一輛を借り切り安東驛に着し記者と握手を交し記者が今回東京附近にて行はるゝ陸軍大演習に入りたるが

張作相氏

は訪問の記者を引見し莞爾たる笑みを湛へて「今回貴國の大演習を參觀せらるゝは非常に光榮とする處なり」と述べ感想を求むれば「余は今東上中なるを以て別に何等の纏りたる感想なし貴國の陸軍を見る際は相當の感想もあるべし」とて副官を通じて曰く「余は貴國に遊ぶことは今回が始めてなり貴國陸軍の精銳が如何に雄壯に活動するかを見るは今より愉快とする處なり往路は名古屋を探勝するやも知れず演習觀戰後

約五日間

貴國の各地を見物する豫定にして何陸軍次長も亦觀戰後約三日間滯在せらるゝ筈なり」と語れり一行は豫定の如く午前七時二十分發列車にて南行せり

張將軍通過

本年度陸軍大演習參觀の爲め東上の途にある支那第二十七師長張作相將軍の一行十四名は十日夜午後七時南大門驛着同七時二十分發南行せるが朝鮮軍よりは高級參謀代理吉田大佐出迎への爲め途中迄出張したり

成南西湖津
復活し來れる　田代工務課庶務主任談

公務に社用を帶び成南西湖津を視察せる京管局工務課庶務主任田代才八氏の語る所に依れば西湖津は昔て咸鏡鐵道の所在地たる咸興に對する唯一の港にして相當の殷賑を極めたりしが一時同地方に悲觀の聲高かりし咸鏡南線開通後は鐵路の利用に壓せられ頓に寂寥を感ずるに至りしも今回咸興西湖津間工事着手と共に該工事に伴ひ多數の職工人夫集來し從つて物資の需給頻繁となり茲に同地は俄に蘇生の思ひをなすに至り而して西湖津咸興間の咸興炭礦鐵道會社線は遂に總督府に買收されたるも今尙前社の手にて營業中なるが旅客共に好況にして却て昔日よりも好結果を舉げ居れりと而して海に面したる地點は風光明媚にして殊に夏季海水浴場としての設備をなすに於ては京城以南地方の好適地たるに至るべし云々

西鮮殖鐵荷物賃金改正

西鮮殖產鐵道にては來る十六日より手小荷物賃金を改正する由なるが從來斤量に拘はらず一個二十錢なりしを一定の斤量に付賃金を制定したるものにして最低價を十五錢とせり

局長招待會

竹內遞信局長は今回京城郵便局に於て開催せられたる全鮮選手通信技術競技に參加せる各局選手の勞を犒ふため選手三十三名と遞信部內の競技係員、各新聞記者を八日午後四時京城ホテルに招待して晚餐會を開催記念撮影をなしたる後一同着席しデザートコースに入るや竹內局長は「本日出席されたる選手諸君は技倆の秀なる點に於て一局を代表し出場したる者なれば諸君の今後の業務に就ても取りも直さず全鮮の通信事業從業員諸君と誘掖するの感を得たると同樣にて予の欣びとする處なり」と訓示あり之に因いて競技會長たる加納京城局長の謝辭、選手總代小野庄吉氏（釜山）の答辭、來賓の祝辭、遞信部事務官の祝辭あり六時過ぎ散會せり

ノ卿の旅程
及一行の氏名

倫敦タイムス社長ノースクリッフ卿一行は九日夜午後十一時京城發列車にて奉天に急行せしが滿鐵上田秘書役は一行を奉迎する途中安東縣に於て停車時間を利用し支那人街及日本人街の如何に相違するものあるかを自ら東道者として觀察せしむる由、尙一行は奉天に於て張作霖氏と會見の上十日奉天發列車にて北京を訪問し來る二十日同地出帆にて上海に出で二十一日同地出帆海路英國に歸航すべしと一行の氏名左の如し

▲子爵ノースクリッフ　▲秘書スヌード　▲同記者ミルナー　▲同プレチナー　▲同コリンソン　▲同ブチルジョン　▲北京駐在員フレーザー　▲東京駐在員本田增次郎

稅關出張所移轉

京城南大門驛改築に伴ひ驛前青木町にある京城稅關出張所は現在の地所より蓬萊町二丁目に移轉する事となり十日の總督府告示を以て發表せり

米國上院議員

米國上院議員フイーラン氏一行五名は來る十二日朝南大門通過奉天に直行すべしと

●成北警察部　成鏡北道警察部管內南部警察署の南鮮視察團一行十五名は十一月十三日城津を出發京城以南各地の勸業施設學校病院及警察狀況等視察三十日歸着解散の筈なり

●故西村財務部長高橋標三郎氏の追悼會を來る十四日午後四時半より若草町西本願寺に於て執行す

人事消息

▲人見次郎氏（東拓理事）九日夜入城、朝鮮ホテルへ
▲高橋京之助氏（辯護士）大邱出張中の處八日夜歸城
▲下川勝七郎氏（十八銀行京城支店長）支店長會議の爲十一日出發

原氏の薨去と英米の觀察

大日本煉瓦工場全燒す

大田 【大田】大田地方は六日夕より引續き雨降りたるが [illegible] 昨年より二日早く平年より六日早し而三日初氷を見たるが [illegible] に至り忽ち積雪五寸に達し殊に寒氣を加へ來りたるが昨年 [illegible]
面積 は國有地七百六十九町 [illegible] 六十錢 [illegible] 五十錢 [illegible] 五十錢下等地 [illegible] 十錢價格四十
收穫 高は米七萬四千六百九 [illegible]
工業 [illegible]

咸南水産業奬勵
水産上の各種施設と水産品評會開催計畫

元山水産總會第二回例會は八日午後五時より丸芳樓に於て開催、席上多田咸南水産組合支部長より『元山税關移轉後に於ける敷地及建物を水産上の各種施設に利用』及び『大正十一年八月元山府に於て咸南水産品評會開催』の二件提議あり滿場一致を以て委員十名を推擧し其實行方法を講ずる事に決したるが多田氏の提議理由次の如し

【元山】元山港の輸移出入總額は一箇年間二千萬圓に達し鐵道に依る輸移出貨物の數量は一ヶ年間四萬噸を算してゐる、然も此の內六割二萬四千噸は鮮魚及鹽魚等の水産物である即ち單に水産物の陸上輸送量に依り觀ずるも元山府の繁榮に對し水産が如何に重大の關係を有し

漁業の豐凶 が直接間接に市況の盛衰を支配するかを推測し得べく一ヶ年一百萬圓の鮮魚と六百萬圓の鰮干魚搾粕とを集散し逐年其數量の增大しつゝある現狀より考察すれば大元山の建設上水産業は等閑視し能はぬ事を窺知し得るであらう、然るに此重要なる水産業に對し現今の處何等具體的施設方法が講ぜられて居ない、自然の發達に推移せしめつゝあるやの感があるのは吾人水産關係者の常に遺憾とする所である、彼の漁港設定の如き或は水産試驗場設置の如き或は船具其他漁業用必需品販賣所設置の如き數へ來れば水産業の發達促進上緊要缺く可からざる施設は蓋し枚擧に遑が無い位で有つて何等か適當の機會に於て是等水産上の

缺陷を除却 し其の完成を期するの必要を認むる事は云ふ迄も無い、然るに今や元山港埋立の完成と共に元山税關は早晩埋立地に移轉せられんとし其の擴大なる敷地及び建物の用途を論ぜらるゝを俟つの實狀にある、故に吾人は此好機を捉へて右敷地及建物全部を水産上の各種施設に利用すると共に防波堤及荷揚場岩壁に依り形成された船舶避難所を漁港に充當し此の海陸の一角をして水産根據地とする事は自然の地勢を最も有効に利用するものであつて又頗る機宜に適した措置と信ずるのである、又大正十一年深秋の好季に於て元山府に咸南水産品評會を開催せんとするのは最も機宜に適した計畫だと思ふ、

咸南水産の 總額は一箇年一千萬圓であつて此の內水産物の製造高は六百萬圓を算してゐる、今之を數年以前に於ける製造額に比較すると實に倍以上の激增を促し加ふるに漁獲製造額に對し約六割を占むる事業は漁獲の增大と共に逐年製造の進步の兆候を認むる事が出來る、蓋し交通運輸の機關に於て猶ほ遺憾無きを得ざる本道の現狀より考察すれば漁獲物の處理方法を鮮魚輸送にのみ期待する事が出來ぬ、其の大部分は干製及鹽藏其他適當の加工を施し鮮內及鮮外に是が販路を求むるの必要あるを以て水産製造事業の改善を謀じ、其の生産の增加を望むは現在及び將來を通じて最も緊要の事項だと思ふ、而して吾人は右製造事業の改善・進步を計り同時に

漁撈養殖業 の向上を期する一の手段として水産品評會開催の急務を感ずるものであつて各種水産物或は水産上必要の器具、器械類の品質或は効用を比較考査し且つ是れを觀覽に供する事は啻に水産業者に向上進步の觀念を附與し之を激勵するに足るのみならず一般世人に水産上の智識と之に對する趣味とを抱有せしめ社會に貢益を與ふる事多大であるを疑はぬのである。

流石木材の都 安東縣は贅澤だ
此の住宅拂底の世界に道が遠いから官舍は嫌
拜み倒されて漸く移入る

【安東縣】安東縣郵便局では、傭人主として通信夫を市內に散宿せしめて置くと家屋構造が粗惡な爲めに惡い病氣にでも罹つたら通信能率を傷くる事が懸念せらるゝので、前局長山木太三郎氏の在任中遞信局と交渉の上村松組と契約して六道溝に地を相し傭人代用宿舍四棟二十四戸を建築し、既に落成したから茲に移轉せよと命じた處が第一には道が遠過ぎる、

子供を學校 に通學さするに不便で且つ危險である、夜間病人が出來ても醫者が往診して呉れぬ、野菜や魚獸肉の行商人が來ないから、日用品の買ひ込みにも甚だ不便で厄介千萬である、新市街に在宿して居れば裁縫だとか、洗濯だとか其他の方法によりて妻君の內職が出來るが六道溝の野中の代用官舍に這入れば、其の收入も減少するとか何とかの

理由を並べ て容易に移轉する事を肯んじなかつたので稻葉局長も非常に手古摺つた體であつたが其後各方面から說得して漸く會得する事となり二三日前から漸々移轉を始めた相であるが、亦居が變れば氣も變る道理で今迄うす暗いオンドルに住んで居たのに比すれば煉瓦建ての平家ではあるが堂々たるもので官から

煖爐も据付 けて呉れるし煙筒の掃除まで官費でして下さる兎も角理屈と膏藥はつければ何處でも著くものと苦笑して居るかも知れぬ

兵隊さん自ら
飯盒の飯を炊いて
我婦人見學團に示す
來月は航空隊を見學

【平壤】平壤支局主催婦人見學團も愈十日の前に迫りました步兵第七十七聯隊では婦人見學團の爲め何かと便宜を圖り細心の注意を拂つて下さいますが、營內炊事場見學の後、天幕內で兵隊さん自ら飯盒の御飯を炊いて一般に見せて下さるさうです

戰地では 常にこの飯盒炊爨をするのですが如何にそれが敏活に出來るかはその實狀を御覽にならねば想像が出來ません、又御希望の方にはこの飯盒の御飯を差上げて試食していたゞきたいと存じます

其他各種 の計畫がありますから この際振つて御參加を希望します當日雨か雪でも降りましたら全然中止いたします多分快晴だらうと信じますが兵營見學後小春日の穩かな光りを浴びて落葉林を逍りつゝ、衛戍病院に行くも

晩秋の靜 かな情趣が十分味はれて興味が深いと存じます午前中お差支の方は正午から平壤郵便局長の家族の一團が後れ馳せに是に加はる事となつてゐますから、この一行と共に營門を潜つて頂いたなら何かと便宜です、來月は溫かな日を選んで航空隊を見學したいと存じます

小麥斤建要望
全鮮穀物大會へ

【鎭南浦】大邱に開催せらるゝ全鮮穀物大會へ鎭南浦より提案すべきものは『小麥の賣買を石建とせず斤建に改正すべく其筋へ要望の件』と決したが其理由は內地需要地が一切斤建にて買付せらるゝ爲め自然鮮地に於て石建賣買とするは不便だと云ふにあり

東萊校增築落成

【釜山】東萊公立普通學校にては入學生徒增加の爲め教室の狹隘を告げ居りしが六月以來校舍增築中の處此程工事竣成したるにつき廿三日午前十一時同校々庭に於て落成式を擧ぐる筈なりと

安東行政委員會

【安東縣】安東居留民團行政委員會を去る七日午後四時より民團役所に於て開會副議長大津峻氏辭表提出に付後任副議長選擧の件、入江、富田、金領事歡送迎會開催の件、前例により退職入江領事に紀念品贈呈の件を附議したるが副議長に高橋貞二氏を推す事となりたるも高橋氏は目下尚ほ考慮中、歡送迎會は富田領事赴任の日時定まり次第決定すべく紀念品は前例を追ふ事に決して散會せり

營林廠製材輸出

【新義州】營林廠製材にして內地に大口取引者の手を經て輸出せられたるものは大二商會の手を經て製材主として板類一萬尺總價額十五萬圓・原木見本として京濱江より千五百尺締・價額約八千圓、吳海軍工廠に原木にて落葉松、紅松等三千尺締約二萬圓なりと

新義州高普竣工期

【新義州】新義州高等普通學校の新築工事中本年度の分に屬する寄宿舍及び食堂は本月末日まで竣工すべきを以て竣工の上は落成建造物を以て講堂に充つる事とし本年內に移轉授業をなすに到るべしと

新義州局成績

【新義州】去る十月中新義州郵便局にて取扱ひたる郵便物の大要を聞くに書留價格表記郵便物の引受は千七百七十四件中繼三千百九十件同配達三千〇九十四件小包郵便物引受千四百〇七件中繼四千五百五十八件同配達千七百八十八件大行嚢數は局縫切千八百二十一個引受千九百五十四個中繼數七百五十四個にて郵便爲替同貯金振替貯金其他の受付口數三千三百二十二口金額二十七萬九千三百十六圓二十八錢同拂ひ千九百四十口金二十七萬八千七百九十五圓四十七錢電信は發信五千九百八十六通、着信六千三百十五通中繼一萬四千二百二十通なりと

入場者無慮一萬
振威郡農林産物品評會
褒賞授與式當日の賑ひ
市內はスツカリお祭り氣分

【平澤】雨と雪とに妨げられて開會當日と二日目を減殺々々にした振威郡農林産物品評會は三日目の九日に至り漸く天氣快復すると共に朝來陸續に人氣引立ち會場に押懸くる觀衆引きも切らず午前十時頃既に入場者二千を算する盛況であつた

褒賞授與式 は會場たる平澤普通學校々庭で午前十一から開かれた京畿道知事代理金參與官を始め山內農務課長、高見技師、平澤署長、同郡長、小山本社總務其他內鮮官民有志新聞記者等多數臨席先づ會長朱振威郡守の挨拶に次いで來賓者長高見技師の祝辭、道知事の訓示、增田技師の報告等ありたる後增收優等者として

▲一等小島經次成周漢▲二等貞木清太郎古賀常吉一洪秉準▲三等李光點外四名

其他成績優良の出品者に對して各褒賞を授與し受賞者總代の答辭・來賓を代表して小山本社總務祝辭を述べて式は盛況裡に終了した時は恰も人の出盛りとなり場內一層の混雜を呈し此日一日の全入場者一萬を越ゆるの盛況であつた

市中の賑ひ 所く市民は暇なく雜沓を呈したが夜に入つては市民の意氣込み愈素晴らしく樂隊を先頭に後援の提灯假裝屋臺は內鮮美形連の囃子賑はしくそれ〴〵趣向を凝らして變裝せる市民の幾群を交へて長蛇の列を組み練り歩くさまの見事さ今までにない賑ぎやう賑ひ方で夜の更くるをも知らぬげであつた因に品評會は一日を延期して十日閉會の筈

囃子屋臺と變裝隊（上は農會品評會當日の平澤市中にて）

赤十字愛婦兩委員部總會

【平澤】日本赤十字社振威委員部並に愛國婦人會振威委員部總會は九日午後零時半より平澤普通學校々庭で型の如く行はれたが當日は振威郡農林産物品評會當日のこととて會員は元より來賓の臨席多數盛會であつた

花田中佐講演

【安東縣】滿鮮巡遊中なる日露戰爭當時の花大人事花田中佐は來る二十一日午前十一時二十分安東に來り同夜安東劇場に於て中佐の主張にかゝる報德會に於ての大講演を開くべしと

福富氏の寄附

【新義州】朝鮮商事信託株式會社專務取締役福富伸頴氏は今般大連南滿銀行に入る事となり新義州を引き上げ十日出發赴任したるが永年義州に居住したる記念の爲め新義州小學校に國民文庫一聯書棚付代金二百圓を寄附したり

財務部長著任

【全州】全羅北道財務部長缺員中の處今回吉田賢明氏之が後任として著任せり

十分より、秋期競技大會を行ひ溫泉里方面よりも射士出場當地佐三郎氏の金的一手は本日の妙手にして競技五手に續き源家式競技合あり非常な盛況であつた競技の成績左の如し

(五手)▲一等帶方勝太郎(六級)▲二等坂誠(二級)▲三等粗山徒治(一級)▲四等菊池佐三郎(九級)▲五等合原晋一(九級)▲六等岩淵弘(五級)▲七等佐藤常雄(四級)▲八等浦次平(一級)

は相場の變動に依り之が數倍に非常の相違を來し例へば玄米一車は普通四百三十叺なるに其價額の騰貴の場合は三百六十叺を積込み反對に低落に際しては四百五十叺を積込む等兎角紛擾を釀し易きを以て聯合會の決議に基き一車の單位を玄米四百三十叺大豆四百五十叺と決定して若し過不足を生じたる場合は當日の値段によつて計算受授せんとするものなりと

店舖裝飾審查

【清州】店舖裝飾陳列會は審查終了を告げ七日午後三時より道廳會議室に於て賞狀授與式を擧行し知事の告辭授賞者福田氏の答辭あり賞狀授與者八名であつた

又電信取扱

の如き內地滿洲は午前六時より午後十時迄取扱ひを爲しつゝあるに獨り朝鮮は午前八時より午後八時迄こし前後實に四時間の差異あるは一般の不利不便少からざるのみならず商業の進展を阻害する處ふに依りこ因に仁川よりの聯合會出席者は力武嘉次郎、杉野榮八、高杉昇、今井京太郎の諸氏並に高橋協會理事の五氏出席の筈なり

全南釀造品評受賞者

【木浦】去る五六日の兩日光州に於て開かれたる第二回全南酒造品評會に於て授賞せる者左の如し

●清酒の部● ▲優等賞泉一號當原直吉▲壹等菊日光ロ號光州酒造株式會社、壹等神正宗ロ號神坂郎、一等忠魂大津虎八▲貳、寶井島寄醉吉郎、貳等龍正宗イ號村尾野孫次郎、貳等龍正宗ハ號由一▲參等白鶴平田權、參等菊の鶴島ヶ醉吉郎、參等泉二號當原直吉、參等銀冠正宗大神虎八、參等大觀貞谷與藏、參等白菊包岡猪太郎、參等宇宙一西田綱市、參等鳥正宗イ號泰平酒造株式會社、參等松の綠楠田乙松、參等神正宗イ號神坂康太郎

●燒酎の部● ▲貳等接仙全南燒酎株式會社▲參等三ツ矢印(米澤)矢野田作

●醬油の部● ▲壹等最上〇一印非手榮次、壹等菱木印濃口イ號木浦醬油株式會社、壹等龜印仮田清次郎、貳等薄口金印吉田梧二、貳等生上〇一印非手榮次郎、武等龜甲濃口マセ印仮頭兵太郎、貳等ヤ川上清二▲參等菱木印濃口ロ號木浦醬油株式會社、參等マルサ印廿藤佐伯光之助、參等日の出實生早川志馬吉、參等濃口合 印吉田楢二、〇六印濃口蜂谷市

平壤子供大會
お伽噺と歌劇

【平壤】平壤子供大會は愈十二日夜六時より南廓女學校に於て開催、今回は門先きを變へ各種の催しをなすべきがその中にも小女歌劇は何日來練習したるものにて可憐なる少年少女の爲め一場の御伽噺を試むる筈プログラム左の如し

開會の辭(山口支局長)おはなし(吉川氏)子供お伽、散ゝ對話三つの謎・猜謎(子供)の水・合唱清きみ山(女子組)お伽噺「山口校長」手品(想準)對話花寶娘(女・組)合唱佛のみ國(一同)對話心の寫眞屋一(子組)獨唱(佐人用傳)少女歌劇懲り餅つき(子組)歌劇こわれた人形(男女共)お伽噺(矢橋小說校長)(一同)閉會

南浦道展受賞者

【鎭南浦】安州に於て開かれた平南道殖展覽會へ對し鎭南浦より出品したもの、中受賞したものは次の通りである

▲一等菅皮革製辭太郎▲同食料岩村製麴所▲二等醬油醸本留藏▲同天日草製品富田條作▲同煎子東枝太作

半月會秋季大會

【天安】天安半月會は六日午前

穀物商聯合會
仁川の提出議案

【仁川】南鮮六道優米品評會開催の機會に於て來る十二日より三日間大邱に開かるべき第五回朝鮮穀物貿易商組合聯合會に對し仁川よりは左の三議案を提出せり

一、穀物の一車積數量を一定する事
二、電信取扱時間改正方當局へ要望の件
三、穀物檢查規則改正を當局に要望の件

以上の三項と決せるが之が理由としては元來鮮內に於ける米及大豆の車扱ひの場合に於て

婦人見學團 第一回は十一日

見學場所 平壤步兵第七十七聯隊、平壤衛戍病院

集合時日 十二日午前十時迄に步兵第七十七聯隊營門前に集合

會費不要 會費は一切不要、湯茶は聯隊酒保に準備しあり

申込所 住所氏名を平壤旭町京城日報平壤支局宛申込まれたい

御注意 入らますから手荷物、被服倉庫、遞信工場兵舍等にの事前辨當各自御携帶の事

主催 京城日報平壤支局

海州電燈復舊期

【海州】海州電氣株式會社の發動機破損の爲め十月三十日より洋燈を使用するの止むなきに至つたが今回大阪より奧門の技術者出張精査の結果十二月末頃には復舊する由なれば點燈は明年一月初旬であらう

農産物品評會

【海州】黃海道碧城郡小作民會の主唱せる同郡農産物品評會は十八日より二十三日迄三日間郡立公立普通學校で開催する筈にて開會中種々餘興の催しもある由

金細工ノ御註文ハ村木時計店へ 電話四七番

公普落成式擧行

【海州】黃海道茄佐公立普通學校は此程新築工事落成したので十四日午前十時朴黃海道知事以下坂海州郡守臨席盛大なる落成式を擧行する筈

追悼會

【釜山】本田府尹香椎商議會頭、佛教協會主催の下に十一日午後四時より西本願寺別院に於て兇刃に斃れたる前田拓殖局長敬氏の追悼會を執行する事に決せり

大田

頭首相薨去の報傳はるや大田市民は哀悼の意を表し居れるが十一日大淨寺に於て追悼會を營むことゝせり

帝國土地開拓株式會社 提供

吾國ノ食糧問題ヲ根本的解決スベキ國家的大事業會社現ル

前期議會ガ我國ノ食糧問題ヲ解決スベキ有ユル方策ヲ樹立セシコトハ既ニ周知ノ事實也、曰ク米穀法案曰ク公有水面埋立法案等苟モ食糧解決ニ資スル事項ニハ多クノ利便ヲ與ヘ以テ之ヲ奬勵スルニ至レリ、凡ソ食糧ノ自給自足セザル國家程不幸ナルハナシ之ガ爲政事上軍事上常ニ其獨立ハ脅カサル、ナリ我國ハ年々八十萬ノ人口ヲ增加シツヽアルハ慶賀ニ堪ヘザル所ナルモ一度食糧問題ニ思ヒ及ボセバ轉タ寒心ニ堪ヘザルモノアリ即チ壹ヶ年八十三萬石ノ不足額ハ人口增加ト反比例ニ累進シ拾年後ニハ壹千五拾萬石貳拾年後ニハ約貳千六拾萬石ノ不足ヲ生ズベシ是レ我國ノ一大痛恨事ナラズヤ茲ニ鑑ミル所アリ會社ハ此國家的大事業ニ着目シ久シク隱忍シテ細心ノ調査ト多大ノ努力トヲ傾注シ茲ニ國家食糧政策ノ解決ノ大使命ト大抱負トヲ以テ生ツタルナリ、世ノ所謂營利ニ汲々トシテ雨後ノ筍ノ如ク好況ヲ恃ンデ簇生シタル大小土地會社トハ全ク其根抵ヲ異ニスル斯ノ故ニ政府ヨリ享クル恩惠厚ク從テ不況時ニモ拘ハラズ優ニ三割乃至四割ノ配當ヲ爲シ得ル確信ノ下ニ斷乎トシテ起テル所以ナリ

資本金五千萬圓（百萬株全額拂込濟）

主ナル目的

一、九州有明灣干潟海面二萬町步ノ埋立ヲ爲シ肥沃ナル水田トナス

二、開拓、林業、牧畜、土地賣買並ニ賃貸借等

現財産實測面積（四億五千七百四拾六坪）

田畑、宅地、山林、[illegible]

壹株當り [illegible]

[illegible]

特長 [illegible]

社長 [illegible] 副社長 [illegible] 取締役 [illegible]

賣出株數 壹千株

賣出價格壹株ニ付金參拾五圓

締切期日 大正十一年十一月廿日

申込ハ一株以上 [illegible]

內容詳細說明書申込次第送呈

▲其他諸株共御用命願上候 東京市日本橋區坂本町十八番地

公債株式現物問屋 大谷博商店

電話茅場町三九五六、三九六〇、三九六一 振替口座東京二七〇四番 電信略號（イリ－又ハ－オ）

▲勸業債券の當籤▼

債券の當籤したのを知らずに受取らない金が數十萬圓あります弊社發行の月報（送料共一ヶ月十二錢六ヶ月七十錢一ヶ年一圓三十錢）御覽になれば詳細が判明します送金は振替か小爲替に限る

東京日本橋茅場町五 振替東京三〇六七〇番

東京債券株式會社

どんな寒さにも足先の冷ゆることなき

防寒用

本ラシヤ製 防寒靴

顏足先、橫皮附、中敷肉毛附、特製ゴム底

一足 五圓也 送料 五十錢

（注文は文數通知ノ事）

京城太平通り 合資會社 京城日報代理部

電話 六〇〇九番 振替京城三〇〇番

毛布の處分賣

三菱倉庫滯貨處分

破天荒の安價は總數三萬枚限り跡なし（賣切れ中止す）

鼠毛布 大判二枚組 特製 二圓五十錢

茶毛布 大判二枚組 特製 四圓八十錢

白毛布 大判二枚組 特製 六圓五十錢

ダラク毛布 大判二枚組 特製 四圓五十錢

赤毛布 大判二枚組 特製 一圓九十錢

以上何れも殘品大判一枚物特に原毛を精選したる逸品にして特ては三五圓以上三十圓內外の間に於て盛に取引致しあり新品同樣なる家庭用品にして販代用等に用ひて一日もなくてはならぬ家庭日用品也

此處分品にして堀出しものを堀當てた丈の滿足の出來ぬ人には直に返金す

東京市日本橋區本石町一丁目十一 毛織物問屋 關谷商店

振替東京四四一三番 長號本局二一二三四

コート 新着

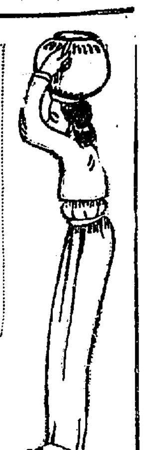
毛織御召 カルゼ ラクダ シール

の新らし味の躍動したものバカリ

三十圓より六十圓まで

店內陳列 御縱覽歡迎

南大門通二丁目 丁子屋洋服店



貴女はどんな風に子様をお育てゝすか……

勤勉な習慣性の涵養

齋藤音作氏夫人の談

男三人、女二人都合五人の母親として先づ歩くだけは歩いてまいりましたが、私などは謂はば實質の充されない名だけの母親に等しい樣なもので其の殆どは身體を成長さした位のものでしよう。それに只今では漸く長男が大學に這入つてるばかりで二男三男は中學に在學中であり、まだ何れも山のものとも海のものともつかぬ未成品ですから私のこつた、子供の教育等に就て發表する價値もありませぬが、私共の主義としてごこまでも勤勉な習慣性をこ思ひまして、既に幼小の頃からつこめて自治制をこり學校に行く樣になりましてからは家庭奉仕との家の內外の掃除など男女兒共に夫々分擔させてゐましたので自然遊惰を戒め只今では却て暫暇でもなつてあまり遊びを欲する事もありませんこの他には別に之といつた程のものもありませぬが過去の教育に對して心痛く感じてゐる位ですが兎に角昨今兒童教育に就て色々感想させられまするは、靈と肉の均衡なる發育を要する諸の人の教育就中大切な

兒童の教育

が、どう形の上の身體の方に偏してゐる樣で、事實肉體の保護、發育、に就ては衛生とか育兒の智識も相當に修められ、例へば、風邪に罹らぬ樣、怪我させぬ樣にとして朝夕絶えず心を碎き、一度病氣にでも罹ろうものなら、さあ醫師に眼藥など、大騒ぎをやつて手當を加へますが、其の割に肉體と等しく大切であるべき筈の心の保護、發育が如何にもおろそかで、それについての

思慮と智識

の不足の結果から、肝心の悪い病氣、又はよくない癖生ずがあつても、之を見る眼も矯め直す事も出來ず況んや母親、自ら病氣を招き怪我をさせてゐる向きも少くない樣です、實に肉體の纎弱である樣に心に於ても又そうである兒童の爲め、此の缺陷の補ひに母親は餘程の努力をしなければならないだらうと思ひます。

お食膳を前に 子供を叱る親

其結果はむづかり兒を造る

子供本來の生理的現象を正確に觀察して食事は自然の欲求に從へ

太田醫學博士談

よく食事時になりますと食物の選り好みを致しまして頻りに駄々をこねる子供がありお汁がなければ御飯は食られないのお魚の類がなければいけないの三度三度難しい注文計りして親御がほと〳〵困つて了はれる例は世間に多い事と思ひますがあゝした子供の性癖が實は其の大部分親御達の不注意――就中子供の膳に對する

親の無理解

こいふ事に歸して居ることをお知りにならねばなりません日本の悪い風習こして食事時にはきつと親達が子供の食物の撰り樣から箸の上げ下しに迄口やかましく叱言を並べます少し神經質の子供になりますと此叱言が非常に頭に響きまして食事時が次第〳〵にいやになり竟には一種の苦痛にさへ感じる樣になつて了ひますきちんこ

窮屈に坐る

事が抑も子供にとつては苦痛なのですがその上に食卓にさへ向へば恰も好い機會でゝもあるかの樣に一日中の何から何までの叱言を聞かされ其上に子供が自然の欲求こして食たがる物をばさし措いて不自然な親の好みから拵へた食物を無理に攝らせようこする者ですから子供は十分に物は食たい乍らよそはれた物が咽喉を通らないこいふ始末になつてほんの一品か二品か好きなもの丈けを強いて求める樣になつて了ふのです私共は斯うした困つた

性癖の子供

を隨分澤山に取扱つて居ますが私共が吃驚こして診た所こその子の親御達の考へて居られる處こ全で正反對の事が往々あります子供本來の生理的現象なり或は又その子に特有の體質なりこんな事を十二分に正確に觀察もし得ないで大切な食物の選り好みを全く無理解正反對な親の勝手で決めて了はれたのでは食物が美味しく味はれよう筈がないのですから私共はそんな子供を持つ親御に對しては直に『食事の一切を自然の欲求に從つて決して

親の見た日

で矯めたり叱つたりなさらぬ樣に』こいふ注意を致します私共の此言葉を忠實に守つて下さつた方はきつこ不思議な樣に癒ります子供こいふ者は誠に敏感な者ですからそれが殊に少しでも神經質な子こいふ事になりますこ親御達も餘程の注意を拂はれなくてはなりません殆ご病的こいつても可い程な斯うした食事時の癖が皆元をたゞせば子供を解せぬ親の不注意からである事を思へばごこ迄も子供を育てるには自然に自然にこいふ事を御心に留られる事が肝要であります

滿堂の聽衆 感激に充つ

修養團主催 思想講演會

修養團京城支部主催、本社後援の思想講演會は九日午後七時から日の出小學校講堂に開催雨氷る如き寒夜にも拘はらず熱心なる聽衆は開會前より續々こ詰掛け就中現代に眼醒めたらう若き女性が多數出席して最終まで熱心に傾聽して居たのは異彩を放つたさて定刻となるや修養團支部幹事長橋本茂雄氏、開會の辭を兼ねて兩講師を紹介したる後講演に入り『若人』同人櫻井法學士は『國民精神と時代思潮』の題下に歐洲大動亂の結果が齎したる物質萬能の時代から根本の四大動搖より說き起して我が國體論に及び更にクロポトキンの思想を明晰なる頭腦のメスにて解剖し哲人ベルグソン星、擒へて池上の頭みずして只空に光る美しき星のみ眺視して行く中に溝に陷落した此哲學を引用し理想は美しけれ共前途に横はれる正しき人道を無視する現代の不徹底なるソシアリズムやサンジカリズムを痛論し、折柄電燈消滅して會場は暗黑となりたるも氏は毫も騒がず熱辯を振つて講演を續け唯物史觀に立脚したる社會主義の惡義を豐富なる追蹤を以て論理的に批判し破る、が如き滿堂の喝采を受けて降壇すれば『若人』主筆妹尾義郎氏之に代つて壇上の人となり『現代を顧みて』と題し爽快なる雄辯と巧妙なる論理と適切なる比喩とに之に加ふるに燃ゆるが如き熱情を以て矛盾せる現代を机上に載せて解剖し之に一々精密なる批判を加へ法螺貝や一錢銅貨借用證書などと社會諷刺のエピソードを入れて荒唐なる中に暗示を與へ『自我』の醒色彩が現代を蔽いて忌しき事件を續々こ生める事實を摘發して聽衆に多大の感動を與へて九時半閉會した

思想講演會（妹尾氏の獅子吼 日の出校講堂にて）

船渠內は鹽分多量

船喰虫の發生も之がため 有機性夾雜物も多量

仁川中村港務醫官談

【仁川】仁川船渠內に船喰虫が發生して其の驅除方法に研究を進められて居る事は屢報の如くであるが何故に船渠內にのみ多數の

害虫

が發生し而も優勢が猛烈であるかに就ては或は渠內の水の大部分が代謝せぬ爲めだらうとも云ひ或ひは鹽分含有の關係であるだらうとも云はれて居る仁川中村港務醫官は船渠の排水が行はれぬ前に渠內の水と內港の水とを取つて其の鹽分試驗を行つたが左の如き結果が判明されて居る即ち船渠內の水は內港に比すると水量百瓦の內〇、三だけは

鹽分

が多量だと云ふ事になつて居ることに就て中村醫官は語る、鹹水量百グラムに對する試驗の結果は船渠內で三コンマ六グラムの鹽分を得內港の分は三コンマ三グラムで船渠內の方が百瓦の水量に對して〇、三丈け鹹いと云ふ結果になつて居る其の場所に依つて鹽分に多少の相違があるのは勿論で或は更に外港に比較したら其の

等差

はまだ多いかも知れない船渠內に斯の如く鹽分が多いと云ふのは一定の區域に在つて流動が尠く而も蒸發量が多いので自然鹽分が多量だと云ふ理由もあらうし或ひは下水溝其他淡水の流入が無く僅に數ふれば雨位であるのも其原因と見做さるるだらう此の外船渠內の水には有機性夾雜物が多數に認められた、若し傳へらるゝが如く船喰ひ虫が鹽分の

濃厚

なる場所により多く發生するものとしたら船渠內の鹹水は甚だに害蟲の發生には都合の好い事になつて居る譯である

場所	鹹水量	鹽分	百分比例
船渠內	一〇〇、〇	三、六	3.6％
內港	一〇〇、〇	三、三	3.3％

連絡船缺航

九日も波高し

九日夜入港すべき關釜連絡船壹岐丸は海上風波烈しき爲め途中より下關へ引返し遂に缺航した

怪傑物語 辨慶島（下）

原田紫山

沖の島から歸つて來る筈のない辨慶が突然歸つたので母親は驚いた。

『お母さん歸つたよ。』

『まあ！』

この母親は呆れ返つた。

『お前どうして歸つたの。泳いで來たのでもあるまい。』

『島から土堤を築いてやつた。』

辨慶はけろりとしてゐた。

『ナニ土堤を？』

『あ。』

『驚いた。』

母親は全く驚いてしまつた。

『又養つておくれ。これからおとなしくするよ。』

辨慶は母親の顏を見上げて言つた。母親も辨慶の顏を見つめて『さうかい。おとなしくするかい。だがお前の言ふことはあてにならないからね。』

『大丈夫だよお母さん。これからきつとおとなしくするよ。』

母親は思はずほろりとした。いたづらつこといへども可愛いわが子である。可愛くない筈がない。何も好き好んで島流しした譯でないのだ。

『お前さへおとなしくしてくれゝば又養つて上げよう。』

『それで安心だ。』

辨慶は安心してにつこりした。母親も嬉しさうににつこりした。併し辨慶のいたづらは相變らずだつた。前よりも年を取つてゐるだけ、いたづらに念が入つてゐた。前は子供にばかりいたづらをしてゐたが、今度は大人にもいたづらをして迷惑をかけた。

『困つた奴が舞戻つた。厄介なものだ。』村の人達は眉をひそめた。辨慶は人の迷惑などには頓着なくます〳〵吾儘を働いた又母親がもてあましてしまつた

『どうしたものか。』

この母親は再び途方に暮た。其處へ母親の兄がやつて來た。辨慶には叔父に當る、隣村で刀鍛冶をやつてゐる人であつた。

『辨慶のことで愁嘆してゐるのだらう。』

『お察しの通りですよ。』

『それでは一時俺が預かつてやらう。うまく行つたら一人前の刀鍛冶に仕立て、見よう。』

『さうして下されば助かります。どうぞよろしく願ひます。』

この母親はその口からもてあましもの、辨慶を兄に預けることにした。辨慶は喜んで隣村に尾いて行つた。そのうちに辨慶の叔父はある武家から頼まれて大薙刀を仕上げた。辨慶はその大薙刀が欲しくて仕樣がなかつた

『叔父さん、これを俺にくれないかね。』

『馬鹿を言へ。』

叔父は一言のもとに叱りつけた。

『それでは貰はない。默つて持つて行く。』

『ナニ？』

『俺は此大薙刀が欲しいんだ。』

辨慶は大薙刀を取上げた。叔父は顏色變へて取戻さうとした

『危ないよ叔父さん。斬られると死ぬるよ。』

と大薙刀を振りまはしながら逃げてしまつた。それつきり辨慶は故郷へ歸つて來なかつた。五條の橋で牛若丸の義經と戰つた時持つてゐた薙刀は、叔父の家から持ち逃げした薙刀だつたといふ。（をはり）

鮮米の研究會

廿七日京城俱樂部で開催

【仁川】仁川穀物協會の發起に係る朝鮮米研究會は嘗て第一回を仁川鰻樓に開催したるが本問題は獨り仁川許りの研究に非ざるは勿論で總督府綾川技師等の熱心な斡旋で全鮮各地に亘つて講習を設けられたが來る廿七日午後一時から京城米倉町京城俱樂部で幹事會を開き水原模範場並に殖産局の技師或は東拓農事者其他の出席を得て主として新米出廻り期に差迫つた今日之が格納保存上の研究を遂げる筈であると

刺繡講習開始

既報の通り女子技藝學校芳蘭會の主催になる白井刺繡講習會は十日午前十時より所定の場所南米倉町京城クラブに於て開催されたが會員は在城の夫人令孃二十餘名最初井上技藝學校長の紹介によつて白井氏の講習に入り作の張り方絲のより方刺し方各種それ〴〵の詳細なる説明によつて熱心に針の手は動き出された

秋季野外撮影會

日時　十一月十三日
集合　午前九時半南大門驛
場所　鷺梁津永登浦間
會費　汽車賃自辨（辨當各自持參）
主催　京城コダック會
後援　京城日報社寫眞部

大正の昆陽先生

甘藷二倍收穫法の恩人、農商務省で全國に宣傳

嘗て青木昆陽が甘藷の栽培を奬勵してから全國殆ど之が栽培を見ない土地は無き迄に普及されたが、其の栽培法に至つては

依然舊套

を脫し得ず地力を多く使用した割合に收穫は僅少である現狀を慨歎し、茲に八丈島の人肥後菊池武時十四代の後裔佐內翁（七四）が佐內式摘芯栽培法を考案し偉大なる成績を收め農商務省藤巻技師をして『大正の昆陽』なる讃辭を呈せしめたのであるが、今該摘芯法を略記すれば從來行はれた釣植とか船底植等と少しく趣きを異にし

垂直植に

し日光の土壤を透射する力を容易ならしめると從來根にのみ重きを置き閑却され勝であつた莖に對し多大の注意を拂ふと共に、果樹の如く之が摘芯を行ふのである、從來行はれた栽培法は一莖に對し甘藷僅々十を出づる事なく一段歩に於ける二千五百貫を出づるは珍とすべき現狀であつたが最近翁指導の下に實地に就き栽培を試みた埼玉縣北足立郡の篤農家小島滿作氏の發表に依ると

一株に就き

大三十八本（九百八十匁）中二千本（八百匁）にして反當り土壤に依り五千本乃至六千本と云ふ驚くべき成果を收め得たので近く埼玉縣下に於て縣技師を派して翁に就き實地研究の結果縣下に佐內式を採用する事となつた、農商務省にても藤巻技師が該法を全國的に普及さしめ樣と目下準備中だと云ふ因に氏は此研究の爲め產を蕩し

狂人と呼ばれて

日本全國を行脚し十三年辛苦の結果漸く完成するに至つたのである

見もの聞きもの

▲都山流尺八演奏會　旭町一丁目京城竹令會にては來る十三日日曜日午後六時より長谷川町公會堂にて總出の演奏大會を開催する由

▲大正館　十一日より寫眞差替『滑稽ロイドの男振り』新派悲劇『流るゝ炎』五卷泰西活劇『過去への道』六卷舊劇『神稻水滸傳』六卷

▲喜樂館　十一日より寫眞差替實寫『ヒュブの外國』新劇『相馬大作』七卷新派『小夜子』六卷

演藝案內

大正館　電話八七二　當る十一月十一日より　滑稽劇 河の遊び 長尺　ロイドの男振り 長尺　新派悲劇 流るゝ炎 全五卷　大活劇 過去への道 六卷　舊劇 神稻水滸傳 六卷

京龍館　電話三二一番　電車通　常設活動　毎月一日十五日、日曜祭日晝夜開館　愛の力 全二卷　東洋人の意氣 全五卷　新派悲劇 戀の犧牲 全五卷　神子典膳 全五卷

黃金館　電話一六三七　當る十一月十日より二日間限り上場　アルプスの花 全五卷　泰西 呪はれる結婚 全五卷

中央館　京城永樂町一丁目　帝國キネマ鮮滿封切場　大福劇 後藤又兵衛 全六卷　楠の若葉 三卷　黒い悪魔 全五卷　新派 かくし兒 全三卷

喜樂館　電話五九七番　相馬大作 全六卷

浪花館　明治町　電話二六〇　印度の處女 全七卷　新派 小夜子 全六卷

浪花座　本町五丁目電車終點　電話三三八番　京城素人慈善演藝會　歌舞伎十一種

羅紗マント　僅か二十四圓で買へる　二重トンビ九圓　モジリ外套七圓

正月と紋付　まらぎ屋京染店　京城本町三丁目　電話長三〇六八番

清新なる學徒と誇稱せし汝の現狀夫れ如何。顧みて恃悅たる事なきや。憐れなる忘恩不悌の者よ　T、R、K、R

アツシ トンビ　**古證文諸債權**　大阪市外

洋酒・罐詰　釜山 あづまや

福榮商會　酒精 燒酎 西貢米 碎米 砂糖 麥粉　釜山埋立新町

角野商店　洋鋼鐵道船舶材料其他工業諸器械附屬品商　釜山辨天町

釜山商店案內

南自働車商會　電話長五五番　米國フォード自働車會社自働車及附屬品一切

博多取引所仲買人

販賣部　名勝古蹟案內隨時運轉

自働車定期運轉

月經　流經新藥レスタリン

大金儲　僅か拾圓の資本で

男女やせ藥

鴨綠江節研究會

恩給年金　上州屋

腦病良藥 レーベン

レーベンは腦の營養素リンサンを多量に含有せる最新の良劑にして岡田博士ロビンソン博士を初め陸海軍醫諸大家の賞讃せる絶好の腦病良藥なり、夫の大黄を主劑とせる下劑本位の藥にあらず、故に服用後腹痛を起さず、臉より眩暈、腦神經衰弱、ヒステリー、頭痛、逆上、記憶力減退等の人は最後の試藥としてレーベンを今直ぐに服用あれ其效極めて顯著なり。

五十錢（試用）一圓、二圓、三圓、五圓五十錢、家庭用拾圓、各地藥店に取次販賣す、若し品切れの時は直接注文あれ送料無料

藥價本舖　東京京橋區弓町二二　振替東京七七七七番　大阪東區安土町四丁目　振替大阪三四四番

中南定太郎藥房

責任製劑 りん病に十日藥

一日デキメハ頭ニうみ、いたみハ直グ止ル

キット きく

主效　急性慢性淋病、消渴、膀胱加答兒、尿道加答兒、攝護腺炎、睪丸炎、梅毒性リウマチス、淋毒性關節炎ニ奏效

本舖　隈田春日堂大藥房

特約店　京城本町四丁目 木村眞三郎　平壤大和町 森田支店　大邱元町一丁目 町田回春堂　釜山辨天町一丁目 大黑南海堂

酒の銘　大下

發賣元　首藤京城支店　電話一七一番　首藤釜山支店　電話二四三番　首藤博多支店　電話八八番

首藤定商店　電話長一二二一番　二四八番

川合時計店　京城本町二丁目　電話二一九一八　振替京城一二九一

有價證券僞造事件

ら六萬圓の金策方依頼を受けた際同氏から金塊契約成立の暁に 朝日並に宛名人朱鐵こ記入し自分の債務辨濟に充てる目的で南

車輪に觸れて即死す

轢れ即死したるが東大門署にては目下運轉手等を召喚取調中 技術員の未熟に依るものにて市民の生命を輕視しつゝあり 三輪大佐等を轢死せしめたる不

……となる

京城地方法院金川兼光…

下關署轄內の下關水上署派出所…

六相密議

證據不十分で免訴放免

內鐵路五の一八九金錢貸借仲介業朱袋(三三)は男爵閔泳綺氏が宛名の記入なき額面二千百圓の約束手形二通に去る七月末だ金策成立せぬに拘らず勝手に支拂として有價證券偽造行使事件は京城地方法院金川豫審判事の豫審中であつたが此の程右證據不十分として免訴放免となつた

九日午後七時半頃往十里行電車九〇號は光熙門往十里の中間を進行中上往十里居住千時榮(五三)は軌道を横斷せんとして車輪にして殺人車の汚名を、あるが原因は被害者の不注意にもあれど要するに車輛の不完全

今日開會する華盛頓會議

【一】德川公(日本)　【二】ブリアン氏(佛國)　【三】バルフォア氏(英國)　加藤(日本)　幣原(日本)　ハーデング氏(米國名譽會長)

西園寺公と住友男を暗殺せんとす
元伸銅所の職工過般解雇され歸鄕して 常に過激な事を口走り突然行方不明

【大阪發電】岡山縣苫田郡林田村寄片猛雄(二七)は大阪住友伸銅所の職工なりしが過般解雇され歸鄕したる後其筋にて危險人物として警戒中西園寺公、住友男等を暗殺すると稱し突然姿を晦まし大阪に入り込みし形勢あるより大阪府警察部は九日夕刻より大活動を開始せり

駿河臺の園公邸 嚴重警戒
不穩の擧動あるもの東京に入れりとの風說に對し

【東京九日夜十一時發電】駿河臺の園公邸には何人も訪問客無く大門も早くよりとざされたるが午後七時半東京驛の特急列車にて不穩の擧動あるもの東京に入込みたるやの風說あり同公邸には萬一を警戒するため警視廳より私服巡査二十名計り張込み物々しき光景を呈せり

燁子名儀の二百萬圓は全部社會事業に寄附す
福岡縣知事に寄附申出づ

【福岡特電】伊藤傳右衛門は燁子名儀の財產二百萬圓は全部社會事業に寄附すべく福岡縣知事を訪ひ意見を聽取し又あかがね御殿は公開すべしと

張作霖を狙ふ鮮人三名逮捕さる
我領事官警察の手にて 孫文の派遣したるもの

【奉天九日發電】奉天の我が總領事館警察にては數日前重大犯人として鮮人三名を逮捕し目下同署にて取調中なるが連累者多數奉天に入り込み居れるもの如く當局は秘密に附し居れるも彼等は爆彈を携帶せりと傳へらる支紙の報ずる張作霖暗殺の爲孫文の派遣したる十數名の鮮人は彼等なるべしと

富豪を道に擁し金を出せと强談す
折柄警戒中の鍾路署の刑事に發見格鬪して捕る

九日午後十時頃內資洞一〇六番孫熙甲(二三)は鍾路街上にて某富豪の散歩を擁して『自分は間島より入り來りし上海假政府の一員なり』と豪語し金員の出資を强要中折から警戒中なる鍾路署刑事に逮捕されんとしたるに彼は素早く身を飜して構町に逃走したるも刑事は猶ほ追跡して淸溪川にて追ひつき暫時凄慘なる格鬪は演じられ遂に逮捕せられたるが孫は市內にて雜工印刷工と轉々と職を漁り居たる浮浪者にて最近一擲千金を夢見て不良者と語らひて時局を標榜して去月より市內富豪に脅迫文を送りて多額金員を强奪して居れり

居たもので其筋の手配り中の者であつたと

僭稱政府密使逮捕
上海より上京せる不審青年

【東京發電】警視廳にては九日朝密議を凝し西神田署方面とも打合せの上活動を開始せしが右は上海假政府密使と稱する鮮人が或決議を齎して上京し在京鮮人一味と氣脈を通じて何事か策中なるを探知した結果にて右密使と稱す一鮮人は西神田署に引致され證據書類一切を押收せるが更に第二の密使も上海より上京の模樣あるため各所にて夫々嚴戒中なるが四谷區內の社會主義者等も深く警戒を加へられ居れり

小學校長乘車賃を詐欺す
生徒より大人の乘車賃を取り割引の鞘を横領す

【水戶電報】茨城縣の那珂郡山方村小學校長速口義象は去二日高等科生徒八十八人を引率し東京方面に修學旅行に出でしが際生徒より大人分の汽車賃を取立て鐵道に對しては十二歲以下の兒童なりとて割引かせて其の鞘を誤魔化したる事發覺

學生に休校を强迫して檢擧さる
鍾路署全署員の非常召集を行ひ數部隊に分れ活躍

鍾路署高等係にては九日午後八時頃より全署員の非常召集を行ひ淡い上弦の月に照されて署員は數部隊に分れて安國洞、嘉會洞、花洞、昭格洞外數ヶ所に向ひ十日早朝までに聞慶社、李在默、張顯宇、林思俊、卞洙、姜仁澤、方定頁、朴達成、金起鍾、李相天、金致奎、安商外六名を檢擧嚴重に取調中なるが中には數校の學生も混じ居れり、右は天道敎青年會東京支部に深き關係を有するものにて數日來より市內の學生に向つて休校を强迫勸誘せる不良の一味にて今回一網打盡にせられしものなるが彼等は他に强いて騷

原氏の追弔會
十一日午後公會堂にて

を惹起せしめ自ら高見の見物を爲さんとする卑劣漢であると

原首相薨去につき李完用侯、吉田府尹、安滿參謀長その他官民有志發企となり十一日午後一時より公會堂に於て哀悼會を營み參列員一同着席の上各宗僧侶の讀經燒香、哀悼詞表白を終つて參列員順次燒香し閉式の筈であるが一般官民は午後五十分までに參列さるべしと

士官學校の對抗演習
淳宮御參加

【東京電報】陸軍士官學校豫科一年生百五十名は九日所澤附近にて對抗演習を行ひ之に航空隊よりも參加しサルムソン式機偵察飛行を行ひたるが同校に在す淳宮殿下にも御參加あり九日夜は東京府下田町附近にて露營遊ばされ十日御歸京ありたり

妻殺し無罪

【敦賀八日發電】本年七月二十六日烏蘇里線マンニフカ驛にて中日本憲兵の手に逮捕、年三伏十位藥料を貯へ居れり

去る八月十一日麥搗をしてゐた自分の妻環禮を殺害した江華郡水晶面西草里金享根(四二)は京城覆審で冤訴となつたが其の殺害原因は自宅で妻が麥搗をしてゐた際其の音が喧しいと憤慨し矢庭に小刀を以て頭部及び背部を突刺し

學校の門に不敬な樂書

【松山發電】十月三十一日松山師範學校外四校の門或は壁に不敬に渉る文句を書連ねたるものあり其筋にて犯人嚴探中の處市內末廣町西原要(三〇)外三名の所爲と判明檢擧取調べの上不敬罪として起訴さる何れも職工にして社會主義に熱心なるものなり

出張所設置

【下關電報】釜山水上署にては鮮人取締の爲下關に出張所を設置すべく計畫中なるが此度當分

平田子園公訪問

【東京電報】平田子は九日午後三時二十分西園寺公邸を訪へり

後野田の兩相と日時より野田、元田、山本、床次、高橋、中橋の大政友會所屬閣臣は首相官邸に集合三時まで協議せり

世界見物と稱し 東洋探訪と稱する 新聞王昨夜通過す
慈父のその子に對する如く諄々と說く
『十年のそのかみの禿山今日紅黄の錦をつくるも這は全く貴國政府の朝鮮開發の賜と言ふべし』

操觚界に於る世界的權威、倫敦タイムス社長ノースクリツフ卿一行六名は同社北京駐在員フレザー氏、東京通信員本田增次郎氏等と共に總督府代表の今村通譯官及び滿鐵上田秘書役等の東道を受け九日午後七時五十分南大門著列車にて入城總督府松永外事課長、久保京城管理局長外官民有志數十名の出迎へにより自動車を驅つて政務總監官邸の歡迎宴に臨席、此より市內を一巡し同夜十一時發列車にて極めて匆忙裡に奉天へ急行した、卿が京釜間に於ける車窓觀に就き迎出迎への記者に對し恰も慈父の樣な態度を以て諄々と語つた所は左の如くである

入鮮第一に 我々の誤謬を悟つた
其財力其文化に於て他に優るとも敢て劣らぬ

玄海の一夜が嵐のうちに明けると西方彌の如く朝鮮の山が見える、波はいまだ荒れ狂つてゐるが稼て海上生活に馴れきつた一行には毫も痛痒を感じないのみか寧ろ一種の興を添へる程であつた船が牧の島に近づいた時であるそこには一點の間然するものもなき自然の防波堤をめぐらした海陸接續に至便なる半島唯一の吞吐港が艨艟殿しく築かるゝではないか我輩は入鮮第一の觀に於て朝鮮は今迄我々が種々に誤り傳へられたやうな左うした貧弱な所でないと云ふ極めて强い印象を與へられたのであつた、其財力に於て其文化に於て他の文明國に優るとも敢て劣らないものであると云ふ豫想外の感に打たれたのである

全く意外であつた 朝鮮に鐵道があらうとは
話を半分に割引しても此立派な鐵道は豫想されぬ

我輩は日本に來るまで、朝鮮に鐵道があらうとは全く豫想だもしなかつた『朝鮮人は日本の役人から有らゆる財物を捲き揚げられ八方塞がりにされて影もない荒涼たる山野に民族末路の悲哀を叫つてゐる』此が吾々の耳にしてゐた人の口の端にのぼる朝鮮であり、話半分に割引しても斯うした立派な鐵道があらうとは何う考へても思はれなかつたのである、然るに何ぞこゝに今日只今滿鐵代表の上田氏から聞くのに『日本は日本の內地から年々二千餘萬の補助を與へるのみか一會社たる滿鐵の心にても平々十餘萬の日費を投じ鮮土の開發に努めてゐる』と云ふ其噂と其實際とを今此の車中に比見して想ふに誤傳も餘りに甚だしきものであり且又傳へる者の爲めにする仕業であつたと云ふ事を沁みぐ〜痛感しつゝ氷解せずには居れない。

珍しくない 白衣と擔軍

人間の交通は今よりも昔の方が頻繁かしいと云ふ感じよりも世界の去來であつた、此れは珍しい一行が棧橋に上陸した時我輩の眼に映じたものは白衣の鮮人と擔軍の姿はひとり朝鮮のみの特色でなく世界到る所に見られると云ふ……往年我輩の實見した朝鮮以外の他國に於る白衣と擔軍を思ひ起さずには居れなかつた擔軍はスカンヂナビヤ、墺太利等にも眇からず用ゐられてゐるのである、して見ると人間の交通と云ふものは今の時代に比較すると却て昔の方が頻繁ではなかつたらうか我輩はつくづく斯う考へたのである。

山水の明媚 田畑の豐饒

鐵路の完全なるに驚かされた我輩は、沿線の百山悉く樹木を著け紅綠參差として天自然の秋景至らざるなき美觀を見るに及んで此亦豫想外の感を深ふするのである、曾て焦土の如き奇觀を呈してゐた朝鮮が日本に併合後十年を出でぬ今日、斯く迄も全山衣を著け萬頃の稻田黄金の波を打つて其豐饒の樣を望み得るのも要するに貴國の文政と帝王の惠であらねばならない、地主小作人との折合は相互の自覺を待つ外はなく、然も其自覺を促すには有力者の諒解ある導きに俟たねばならぬであらう東拓が如何にあせつても小作人がそれに應じなかつたら結局得る所はないのである、我輩は之等の人々の健在にして且つ共存的精神の下に殖業開發に努められん事を望んで已まぬ次第である

鮮人は勤勉 此も意想外

事實から見た朝鮮人の頗る勤勉なるに驚いた吾輩は曾て傳へられた所と餘りの相違があるので一種奇異の感を以て上田氏に質問した、すると、昔は左うであつたが今では決して左うでない即ち韓國と稱された時代は役人が無暗に横暴を極めて苛斂誅求至らざるなく從つて働き損と云ふ結論に到達したそこで日々の糧さへ得たら其以上は決して働かない、腹て食つて淫蕩を事とするの外他に能事なき底の狀態に誘致したのも實に過渡政治の罪したものであり、それが併合後絶滅され進んで奬勵される事になつたので彼等とて無慾の民ではないから大いに働いて能る事になつたと云ふ由來の委曲を聞かされて始めて左うであつたかと思ひ直した譯である

見ると聞くと大違ひ 狐に魅されてゐた樣だ
夢ではないかと疑つた位だ

今迄我々の耳にした日本及日本人、朝鮮及朝鮮人は事實と全く相違したものである日本は全身武裝して征服の慾に滿ち溢れ々たる眼を光らせつゝ全世界を睥睨する怪物であるが如く口を極めて其殺伐なる狀態を傳へられてゐるが一度貴國を訪問するに及んで實に其意想外なる誤傳である事を諒解し、美術に文學に、商業に工業に或は又宗敎に於て劣らざる總てのものに接觸する事を得た吾輩は從來狐につまゝれてゐたやうなもので此れは夢でないかと疑つた位であつた。甲國の人間が乙國に遊ぶと自己の習慣を枉げねばならぬ所を自己の缺點に氣付かないで乙國が如何にも非文明に見ゆる從つて極惡に傳へると云ふ事になるが、殊に宣敎師の面々が自家擁護の必要から駐在國の惡口を云ひ振らし『斯の如き國の人々は極めて不幸の民である、御身等も吾々の樣な文明國の宗敎に歸依するが一番だ』と先づ廣告を手始めに引いては『資金の必要がある』とて自國に向け金の送附方を勸說するつまり彼れ等自身の腹を肥やす爲めに其國の惡口を云ふ事になるので此等の徒輩に誑されるものこそいゝ面の皮と云はねければならない

華府會議が失敗したら

華府會議は勿論成功する又成功させなければならないが若し不成功に終つたら何うなるか、世界は又もや不安の裡に戰亂の準備を行はねばならなくなるであらう、殊に多年來世界に注目される的になりつゝある日本帝國は大なる疑問の中に彷徨せねばならぬであらう、吾輩は既に大阪朝日紙に於て之に關する意見を陳述した又日本及日本人に對する吾輩の所感も同紙の一部を借り掲載してあるから今更めて茲に述べる必要を認めないが、右會議の目的を達成する爲めには世界の人擧つて愼重なる注意を拂ひ且又大なる援助を與ふ事を苟くも辭じてはならないのである。

珍しくない 首相の兇變

原首相の兇變を耳にした吾輩は氏の爲め氣の毒に堪らないのみでなく日本帝國の爲めに惜む次第であるが、かりそめにも一國の宰相たるものは常に死を覺悟してゐるのは當然である、大臣の暗殺せらるゝ事は決して世界に稀でなく我輩の記憶を呼び起すもののみでも十指を屈するに充分ある云々

車中餘事

ノ卿一行の搭乘した列車が大邱に著いた時であつた、河合朝鮮民報社長一行と共に慶北道廳の藤川知事、秦內務部長、井上高等課長等十數名の有志が挨拶に出かけた▲ノ卿がホームに巨軀を現すと藤川知事まつ先に進みよつて握手を交し『本道には學校もかなりあるが更に鮮人の爲めに學校を建てる積りで目下其方面に奔走して居る』▲とて如何にも得意顏で喋り立てるとノ卿はあんと云ふ顏で▲君學校を建てると不平家が殖ゑるぜ何所にも例の多いことだ眉に唾して建てたまへハツハツハア▲ノ卿は列車の中にあつても全く寸時だもジツとしてゐない本田東京通信員や上田書記

今村總督子等を手に遊應るこ記者をして寸時の暇もなく敷もなく質問を爲し之を筆記させる▲筆記した記者は更に交替して自ら之をタイプラーに打ち出し京城著と同時に本社へ送るべき電文を山と積みあげる▲その活動振の機敏なる全く驚異に値すべきものがあつた

◇本紙を手にせる新聞王(南大門驛にて)

冤罪を着た看護婦 昇汞自殺

九日午後七時頃龍山鐵道病院看護婦室で昇汞水約百グラムを嚥下し自殺を企てた廣島縣生れ同病院看護婦生高田キミヨ(一七)が苦悶せるを同僚が發見し大騷ぎとなり應急手當を加療中であるが生命危篤である原因はキミヨが入院患者の所持金二十圓を竊取した嫌疑を受け遺憾禁じ能はずして死を以て明白を證したのだと

各學校とも異狀なし

市內各警察署は十日午前四時より一齊に非常召集を行ひ各所を警備中なるが未だ世評紛々たる噂のみにて何等の徴候は見へず、頗る平穩なるが鮮人方面の各學校の學生登校數は中央學校出席者三百七十六名に對して缺席四十六名普成學校出席四百二十九名に缺席五十七名徽文學校は出席四百九十名缺席五十名にて他の各校も頗る好成績である缺席者の割合に多數なるは病氣及び授業料未納の爲にて何等變ふべき傾向は見へずと

奧羽の降雪
積雪七寸餘

【東京發電】會津及信越地方九日降雪甚だしく若松附近五六寸、柏原附近七寸の積雪あり刈入未了の稻は其の下敷となり農作物の被害少からず

身の措き所なきセ將軍

【上海九日發電】セミヨノフ夫人七日筑後丸にて大連に向ひたるがセミヨノフは行方不明にて多分同船にて大連を發し哈爾賓に向へるものゝ如し

中田普成社の通俗機械陳列

今回敬洞普通學校に開催した敎育品展覽會は非常な人氣で開催當日は門前に市をなす程であつた、出品中社會敎化の趣旨の下に中田普成社の初等程度理科器品類や山越工作所特製人體解剖模型、衛生模型圖類は蠅蟲驅除傳、肺病豫防等を通俗的に現したもので特に人目を惹いた

●妙心寺法會　市內長沙洞大本山妙心寺別院にて來る十一日より三日間湊下全鮮の各布敎師列席の上法會講演會を執行す一般の參詣を歡迎す

謹告

內閣總理大臣故原敬閣下の哀悼會を來る十一日午後一時京城公會堂に於て相營み可申候に付御參集相成度謹告候也

注意　定刻十分前に御參集を乞ふ

大正十年十一月十日　發起人

金牌受領

御婦人に御注意

皆さん本椿香油の誇りは品質にあるのです

近來薄い油によい匂をつけて賣て居る粗惡品が澤山あります是は髮の爲めに最も惡いのですから匂だけに迷はず御注意なさい それですから髮油は東洋第一の賣れ行きある日本名物本椿香油に限ります

九條公爵家其他華族方御常用の榮を蒙れり

椿油なる名物深山あり御買求の際頭上椿のせ二婦人商標に御注意あれ

防寒用マントのシーズン來る

◎弊店特製加工羅紗ネル裏マント提供

◎海外內地に定評ある弊店特製加工羅紗マント今年は特に防寒防水を旨としチル眞製品を發賣す江湖の諸彥奮つて御試用あらん事を

特價（頭巾肩裏附寸法曲尺色合紺鼠茶褐）

二尺五寸	金八圓
二尺八寸	金九圓
三尺	金拾圓
三尺三寸	金拾壹圓五十錢
三尺五寸	金拾參圓
三尺七寸	金拾參圓五十錢
四尺	金拾四圓五十錢
四尺二寸	金拾五圓

其外レーンコートモジリ外套取揃ありハガキにて注文次第代金引換郵便にて發送す型錄無代進呈

東京市神田區今川小路三丁目五番地　製造販賣元　合資會社　富士商會　電話九段二八四四番　振替東京三四五九〇番

和歌山縣出身者に謹告

今回同人相謀り縣人會設立致し度候に付左記次第に依り發會式擧行可仕候間御出席の方は來る十五日迄に御申込相成度此段廣告候也

一日時　十一月二十日（日曜日）正午十二時
一場所　本町五丁目　浪花
一會費　金二圓也（當日御持參の事）
奇なる御興　十數番

京城府明治町　京城郵便局横丁　坂本隆方

和歌山縣人會　創立事務所

紅葉の秋

色々の酢料理を此の秋此の酢で最も美味しく召上り下さい

橙酢の素

信用ある酒屋食品店八百屋に販賣す

製造元　住吉屋食品店

特約店　京城府　川西商店　仁川　矢上丑三郎商店

理化學、醫療用硝子器製造開始仕候間何卒御下命被下度候其他菓子瓶各種

畑硝子工場　京城古市町電話二七四六番

寛永の御前試合

第一三八席　小金井芦洲講演

數『御免下さいまし』と數馬が箱の蓋を挪つて取出した件の刀、息の掛らぬ樣に覆面をして鞘を拂つて見ると宛ら寒の氷を削つたかと思ふばかり　數『ア、大

齒科　米國齒科ドクトル　三品敬吉　明治町通取引所南隣角

げなものでございます』と打粉を掛拭ひを致し固の通り鞘に納め箱に入れた、暫らく經つて叔父が心注き　叔『ア、然うだ、先達は又五郎か那ァ言つて正宗を持つて來たから快よく預つて置つたが何うも考へて見れば拙者が那の刀を預ると兎角世間の奴は口蒼蠅もの、又五郎の親父が死んだから渡邊數負は旨い事をいつて五郎正宗の刀を捲き上げたと痛い腹を探られるものでもない、武士は名を惜むものだ、正宗一刀ぐらゐに兎や角といはれては面白くない、寧そ刀を持つて行つて彼れに返し悠々と意見をして遣らう』と數負と言ふ人も餘程變つてゐる人だ　叔『それに今日は丁度河合伴右衛門の祥月命日、大方那ァ言ふ放蕩者であるから父への供養も疎かに忘れてゐるであらう、私が往つて經の一卷花の一枝なりと手向けてやらう』と支度を致し正宗の刀を風呂敷包みにして若黨の武助を召連れて大崎村お下屋敷の又五郎の宅を訪れますと生憎又五郎の母は亡夫の祥月命日に寺まゐりと往つて留守、町下と違つて屋敷住居は締りはない。二聲三聲訪のひましたが返事がない、勝手知つて居りますから製正宗を前におき座敷の眞中にチヤンと座つてゐる　叔『アア實に惜しからんものだ、今日は伴右衛門の命日であると言ふのに親子共不在といふのは何たる事だ、せめて佛の命日であれば茶飯なり焚いて追福するのが當然だ、ア、困つた奴等だ、母が母なら倅も倅だ、今に歸つて參つたら手強く母子の者に意見をして遣らう』と幾分の怒りを帶びて歸宅を待つてゐる、處が何時まで經つても歸つて參りません　叔父はヂリヂリして來て　叔『ア、

東洋進物用品　各種取揃へてあります　京城大和軒

武助　武『ハイ　叔『何處か其の邊へ遊びにでも行つて居るのであらう一寸見て參れ　武『畏りました』と僕の武助は伴右衛門の後家を探しに出掛けました、渡邊數負は以前の席に形を崩さず儼然と坐つてゐる、處へ酩酊をして立戻つて參りました又五郎　又『ウイエー母上、た、只今戻りました』玄關から上つて參るのを曾然と眺めた數負　叔『オウ又五郎戻つたか』やつ失策た、件は正宗と言ふ事が發覺して物固い伯父が押して參つたのであらう、エヽまゝよ仕方がないと度胸を据ゑて蹌々しながら這入つて來る、振返つた數負が目に角立て　數『コレ又五郎何れへ參つた、今日は亡父の祥月命日であると言ふのに何らう事か有るまい事か法要も打捨て、酩酊を致して歩くといふ法があるか不孝者奴が』大聲の罵しく

印入　袢天　京城南大門通二丁目（丁子屋前）　若宮染工場　京城魚市場隣　暖簾　電話二八五七番

ない、河合又五郎、銘酊をして居る處へ這入つて來て早々文句を言はれましたから嚇ごなつてゐゝまゝよ如何なるものか　又『死ぬ者竝乏、死でしまつた後で法要をした處が仕方がない其より拙者の腹の中へ　叔『無禮者、それが伯父に向つての挨拶か　又『エイ意見など聞きに戻つたのではない『老耄奴ェ、無法に出來然抜き討ちに切りつけた　叔『汝れッ』と數負は後に飛び退り手早く脇差正宗とは知らず鞘より正宗を抜出し地上段に振り被りました蹌々しながらも腕に覺えのある河合又五郎　又『エイ』と斬ふた刀を取り直して切り込んでくる、數負は危くも身を轉し正宗を以てチヤリーンと受留めましたが刀が眞中からポッキリ折れた　數『これはと思ふ途端に又五郎踊り込んで右の肩先から左の乳の下にかけてヅックリ切り下しました。

將棋新手合（二）

先手　京城山手町測候所　諸呂木光治（東京）　香角交　八七段
後手　角落番　八四段　池田卯八（平壤）
圖は前號指了迄の局面　▲駒　池田氏　歩

△八四金▲五八金△五二玉（ロ）▲一六歩△一四歩▲七六銀△七三銀▲同歩△同歩▲同銀△同金▲同飛△七四歩▲二五飛（ハ）△二二銀打▲七五歩△三四歩▲七四歩△同金▲七五金（ニ）以下次號

諸呂木七段講評　△（ロ）五二玉は四二玉とよる處なり　▲（ハ）二五飛は強くして面白し　▲（ニ）七五金打ち合みあつて面白し

流寒風熱ニ一番ヨクキク複方ピラミドン　賣藥店各地藥店ニアリ　開山元町二ノ八八　木舖　林藥房

十一月十二日

（舊暦十月十三日）土曜日▲己卯▲七赤▲暗劍西方▲先負▲女宿▲定

▼七赤▲平かならぬ日不時の損失あり諸事内輪に行うて無難
▼八白▲新しき事も常の事も意の儘に運ぶ進み中變あるべし
▼九紫▲無鐵砲の事あり用心した上にも用心せざれば損を招く
▼一白▲賢滿にして目上の引立を受くべし女子の獨立を圖る妙
▼二黑▲面白く華やかな日開店旅行氷職結婚其他何事にも大吉
▼三碧▲意に逆らふ事ある日新しき企て凶女は體儀を守るべし
▼四綠▲利に疎く德を失ひ且動もせば紛亂を醸す日自重が第一
▼五黄▲幸運盛大の日起業移轉行商就職等は元より縁組結婚吉
▼六白▲萬事至つて順よく運ぶ好き日新しき取引に利益あり

廣告

雪と氷

新義州（以下不鮮明）

も八日朝に至り雪と變じ飛雪紛々として降り頻れり　城津（城津）城津にては昨年より三日早く平年より九日おそし二日正午は氣温零下〇、一度を示せり

大田最近郡勢

（前略）に比し約三十二日早き初雪なり

五反民有地一萬五千四十三町四反合計一萬五千八百十二町九反歩で內畓は九千四百六十七町八反歩である上級畓地反は（中略）一圓四十四錢價四圓五十錢田地租六錢價格十三圓二十錢畓地租十五錢價格三十三圓である

人口　は內地人戶數千三百ホ（以下不鮮明）

十四石雜穀八萬四百三十九石棉六十六萬八千八百五十六斤蔬菜類百三十五萬二千九百六十二貫桑三千六百五十（中略）芫草七五十九石で果樹は苹果八萬（以下不鮮明）

畜產　は牛現在は五千二百五十七頭馬五十五頭豚一千五百六十二（以下不鮮明）

二百四十九町步模範林は十二個所百八十六町步面有林四十二ヶ所二千八百六十一町歩で（以下不鮮明）

（前略）學校組合費戶別割二萬二千五百十四圓一戶當二十四錢（中略）人當は六圓二十錢六厘であつて（以下不鮮明）

（五十一名）九日夜入港すべき豐安丸は遲日に（以下不鮮明）

祝五千號

仁川　八坂樓　電話三六番

仁川山手町　銀水　電話一二三番

仁川　各宗寺院

仁川宮町　澁川寫眞材料店　電話一三三番

仁川本町四丁目　貸金商　時計商　合名會社　糸岐商店　電話二七〇番

仁川米豆取引所仲買人　力武仲買店　電話一七番　七二〇番

力武精米所　電話七〇一番

祝五千號　京城旭町一丁目一參一　御料理　千代本　電話長一一五三番　二一五九番

祝五千號　京城元町一丁目百十二番地　株式會社　常盤商會朝鮮營業所　貿易部　火災保險部　精米部　電話長七四三番　六〇九番

ねう小便と小便近き人へ　驚くべき全快の今者が続出の状　新發見の療法あり　毎日來る人助けの爲めハガキで申込の方へ無代進上す　東京市築地三丁目　救世院　電話京橋三九七六番

職業　實袋千枚ニ付キ拾五圓迄　近男女自宅で出來るキレイなタケナカ加工平中休みなし　見本付説明書は郵券十五錢を要す　東京市本郷一の八　三晃本店　振替小石川五四一八

てんかん　ヒキツケ病で御困難の方効能確實なる妙藥有り返信料添申込あれ　兵庫明石　辰巳精米所

京城本町　中村眼鏡店

祝第五千號　義州郵便所　南保七郎　外職員一同

仁川宮町　東洋軒　電話五一九番

江ご餅　濃艶無比　百圓紙幣型　木版刷　上川本紙　決して他店にない背から見る人をうごりさせる男から珍らしき浮世の綸妙方も吃度つこり獨特一組二枚一組送料共正價十二枚ニて金八カキで申込め一六拾錢後廿錢增迄で新刊東京赤坂　吾妻堂　大阪あれ　記

りん病は消湯さへあればヨクナル　多年の慢性でも只一劑で他に類なき妙藥あり切手三錢送れ人助けに無代で致す　名古屋市南かたや町　武藤龜吉

實用安全點火器新案

家庭改善になくてならぬは本器

堅牢にして焚火の自然するを以て火鉢コンロカマドストーブ等にて石炭薪炭等何れの燃料にても一分間を要せずして焚付きます一ケ月僅かに石油一合にて足る殊に火ホコリの更に立つ憂なき眞に理想的便利にして經濟なるは本器の特長なり百聞一見に如かず直ちに一器を使用して其眞價を實驗せられたし

（新案特許出願中）

定價　金壹圓六拾錢　送料不要

發賣元　京城府本町一丁目四十五番地　壽商會

特約販賣店募集　當郡當名限り　好機を逸せずに明日と云はず直ぐ御申込みあれ　小賣本にて利益多大なり　約規定申越次第送る

脚氣新劑　オリザニン

オリザニンは抗脚氣ヴィタミン製劑にして實驗上脚氣の治療及豫防に確效あるを知られ多數醫家の賞用する所となる輓近醫界に於けるヴィタミン缺乏症の病理は將に脚氣の病理に歸着せんとし一層聲價を高めつゝあり。

オリザニンには液劑、減糖斯劑、粉末及錠劑の四種あり、各地有名藥舖にて販賣す、品切の節は直接本會社へ御申越を乞ふ。

說明書あり、御申越次第進呈す。

東京室町　三共株式會社　出張所　大阪淡路町　臺北府後街

肌を眞底から美しくする　ホーカー液

ふ、ふ、ふ

ふるひつきたい……
艶やかさ……
貴女の柔かな肌……
その肌に……
淡然色香を増す……
ホーカー液……
健かな白さを現す……
ホーカー白粉……

他に無い特色　ホーカーの各化粧品は原料から色合まで互によく調和して居りますから之を愛用すれば藥學的に安全であり、他の化粧品と違ひ、よく調和した上品な化粧美が得られます。

高級水白粉　ホーカーパット

何處となく上品な白さを現し　ノリノビツキ共に申分のない

□最新の漂白劑の配合……膚の素地を白くす
□分子が極細かい爲め……ツキ良く肌觸り快し
□高貴の薫香料の爲め……つけ心地爽かなり

最寄の店に品切の際は二錢切手又は振替で直接本舖に御註文を乞ふ　ホーカー液定價　小二十八錢　中五十八錢　大一圓十五錢

ホーカー白粉本舖　堀越嘉太郎商店　東京神田和泉橋　振替東京一一五六

眼科專門　金井眼科醫院　京城若草町（黄金町通り新道路中程）　電話一九五六　入院隨意　日曜祭日診察午前中

朝鮮牛トランク製造販賣　柳製鞄金織トランク及毛布洋傘柳行李バスケット並ニ魔法瓶中瓶取替其他旅行用具一切卸小賣販賣　日の丸國旗萬國旗一式　京城本町一丁目　高木鞄店　電話二一五三　四四番

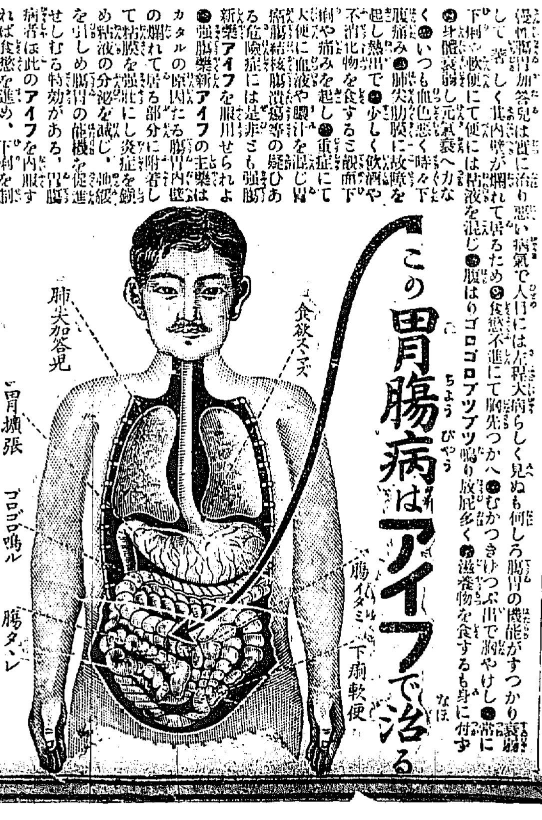
設計監督　中村建築事務所　京城太平町二丁目十六番地　電話一九七七　大連山縣通一〇〇　電二〇四五　東京赤坂區田町五丁目一番地　電新橋三七九六　朝鮮銀行建築顧問　工學士　中村與資平　獨逸工學士　アントンフエールレ　工學士　久留弘文　技師　岩崎德松　工學士　宗像主一　技師　船曳杢介

恐ろしい胃癌や腸結核となる　慢性腸加答兒

慢性腸胃加答兒は實に治り惡い病氣で人目には左程大病らしく見えぬも何しろ腸胃の機能がすつかり弱りて著しく其內壁が爛れて居るため●食慾不進にて胸先つかへ●むかつきげつぷ出で胸やけし●常に下痢や軟便にて便には粘液を混じ●腹はゴロゴロブツブツ鳴り放屁多く●滋養物を食するも身に付ず身體衰弱し元氣衰へ力なく●いつも血色惡く時々下腹痛み●肺尖加答兒に故障を起し熱出で●少しく飲酒や不消化物を食すると脹滿下痢や痛みを起し●重症にて大便に血液や膿汁を混じ胃腸結核腸潰瘍等の疑ひある危險症には是非とも強腸新藥アイフを服用せられよ

●新強腸藥アイフの主藥はカタルの原因たる腸胃內壁の爛れて居る部分に附着して粘膜を強壯にし炎症を鎭めて粘液の分泌を減じ、腸胃の能機を促進せしむる特効がある、胃腸病者は此のアイフを内服すれば食慾を進め、下痢を制し營養吸收を佳良にするから血色を良くし元氣を恢復し體量を著しく増加し日に見ゑて健康を恢復せしめ隨分の重症でも持續服用すればきつと滿足なる大效果を得ら。御注文の人は病狀を記し藥價送料を振替大阪五五〇〇九番へ拂込あれ若くは代金引換にて送る

藥價二十日分七十五錢、七日一圓五十錢、十五日弐圓、重症用特製十日分五圓、廿一日拾四圓、卅三日拾五圓送料拾壹錢



發賣本舖　大阪市清水谷西之町　合資會社　順和公司

代理店　京城本町四　木村大藥房　京城本町　山星堂藥堂　新幕下川藥房　安東縣市場通　井上誠昌堂

【東京電報】兩國委員華府著 和蘭外相ヤング、ヘルハンカルクベルグ氏を首 [illegible]

【東京電報】[illegible]五日出發の豫定なりしも遲延し愈十一日鎭山丸にて發程す

財界時言
人見東拓理事談

原首相の兇變に就ては各方面とも多少の影響は受けた樣である殊に

株式市場の如きは殊に甚だしい影響を受けて一時的大崩落を演じ昨今稍安定の狀態に復した模樣だ事業界の方面は差當り何等の影響はあるまいと思はるが近新聞紙上に於て當社の定款改正を傳へられて居る現行の

定款に改正 を要すべき點は勿論あらうが定款改正に就ては法律關係もあり勞當に定款丈の改正で好いと云ふものでない隨つて目下の所何等具體的の問題となつて居らぬ當社の南洋方面の事業は目下着手した許りで將來如何なる成果を得るかは保證の限りでない昨春財界動搖の影響は各方面に亘り深甚なる打撃を與へた

南洋方面 に於ても好景氣中續生せる多數泡沫會社も御多分に洩れず何れも悲慘なる狀態に陷つたので之等の救濟的に南洋進出となつたので勿論事業に着手した上は飽まで其成功を期せなくてはならぬ本年度の

鮮內米作況 に就ては今回入京の途次南鮮方面を視察したるが昨年に比し遜色なきもの、如く結局昨年度位の收穫は困難ではあるまいと思ふ昨年度に於る收納米三十萬石中約十萬石は昨年度に於て處分し殘り二十萬石は石當り五圓と見積り決算したるが其後順次處分し約十二三圓にして多分の利得があつた譯である本年の收納米も略

前年度同樣 本年度中に十萬石位を處分し二十萬石は持越の方針である地方駐在員制度は土地の管理を一層徹底的に行ひ會社と小作人とを密切ならしむる方針の下に實施したもので云はゞ試驗中であるが成績良好なれば更に擴張する方針なり

よる一般の影響は固より大した事なかるべしと考ふ

鮮銀利上
金融緊迫と年末警戒

朝鮮銀行にては九日より貸出金利を二厘方引上をなし本支店を通じて一齊に實行したり其結果同行の對同業者貸出の標準は低二錢六厘信用貸二錢八厘一般貸出は三錢平均となれり右に就き同行當局は曰く今回の引上は言はゞ手加減を加へたるにて殊に標準を動かしたるにあらず從つて物により人によりては引上をなさゞるもあり例へば移出爲替の如き朝鮮財界の爲めに有利となるべき性質のものには引上をなし居らず金利引上の理由は要するに內地金融界の緊迫と年末警戒とにありて之が引上にしと

平壤の金利

歳末の切迫に伴ひ漸次金融逼迫し警戒を要するものあるを以て平壤各銀行は四分貸出日歩二三厘引上げを實行する事となりたるが鮮銀支店は九日より殖銀支店は十日より實施し其他各銀行共同一步調を執り十日より實施する事となれり（平壤）

七十萬圓
貸出日步

京取決濟資金七十萬圓に就ては殖銀商銀實銀の三行が未だ鮮銀より借入を了せず多分十一日となるべしと而して鮮銀貸出高は既報の如く二錢六厘にて貸出し三行よりは之を二錢七厘にて京信に貸出し京信は仲買組合シンジケートに二錢八厘にて貸出すべしと

競信總會
社名變更決定

京城競賣信託株式會社は十日午前十一時より永樂町創立事務所に於て創立總會を開催劈頭篠崎創立委員長より創立經過報告に兼ねて一場の挨拶を爲し直に議事に入る但し出席人員九十四（委任狀を含む）此株數七、三三五次いで議長選擧をなし篠崎半助氏を選擧次に定款の確定をなし議長定款を左記の通り訂正し度旨を議場に諮り異議なく可決す

第一條 當會社は『京城競賣信託株式會社と稱す』を『京城商事信託株式會社と稱す』に訂正

取締役及監査役の報酬額決定の件は年額金五千圓以內に決定す右役員選擧に就ては詮衡委員として古城梅溪、高橋章之助、村上天眞、小野久太郎、林田金次郎以上五名に依賴し選擧の結果左の如し

▲取締役社長篠崎半助▲同常務池田長兵衛▲同常務中村錠▲同增田三穗▲同南源兵衛▲同小林源右衛門▲同三好和三郎▲監査役永井新之助▲同富野繁一▲同稻本恒太郎

商法第一三四條の事項調査報告の件に付いては檢査役として權木宇之助、佐野彥藏の二氏選任せられ檢査の結果之が正當たることを認め無事閉會

現信拂込好調
創立總會期日

京城第二現物取引信託會社の拂込は頗る良好にして十日締切をなし拂込の延期は之をなさずして拂込未濟者は失權處分たるべしと傳へらる、が同社は開業以來數日に過ぎざるも既に現物市場仲買人及び其他の取引申込多く更に不動產に對する大口の借入申込金ありたり同社株は緣故者の人氣宜しきを得たりとて出の際に人氣を集め居れるが拂込後は權利十圓位を唱ふるに至るべしと而有力なり同社創立總會は來る二十八日頃なるべしと

內地三品續落

大阪三品市場は原首相兇變相場を演出し十日方の安値を現して以來十日は更に續落し當限二百三十三圓先限二百二十七圓の安値を現したり原因は米綿銀塊安にて人氣不安の折柄丈に影響せるものなるべしと

資金集散概算

朝鮮銀行調査に依れば十一月中の朝鮮資金集散概算は收納地稅其他にて五百九十九萬六千五百三十五圓散出朝郵利益配當其他にて百七萬三百九十一圓八十錢にして其內容を示せば左表の如し

收納の部

國稅及地方稅收入	四、四九六、五三五
諸會社株金拂込	一、五〇〇、〇〇〇
計	五、九九六、五三五
一月以降累計	二九、八〇七、四六七

散出の部

諸會社利益配當	一、〇六九、一二〇
諸會社債券利子仕拂	一、二七〇
計	一、〇七〇、三九〇
一月以降累計	一四、〇七七、四三七

京城穀物提案

京城穀物商聯合組合より大邱の全鮮穀物商大會に提出すべき議案左の如し

一、內地取引所延米の朝鮮米受渡に關する件
一、小麥包裝品に麻袋使用並に容量及取引に關する件
一、麻袋一袋に對する容量百六十五斤とし叺入一個の容量百斤の件
一、朝鮮米販路宣傳に關し其筋に請願の件

現信の專務
鹽川氏當分相談役

現信會社に入社せる鹽川孝吉氏は專務取締たるべく內定せしが同會社は第二現信會社との合併の件もあり旁同氏は當分相談役の名義となし居るも事實上專務の事務を執り居れり

東京金融現況

東京交換所組合銀行五日現在諸預金合計十七億千六百萬圓諸貸出金合計十九億七千八百萬圓金銀在高一億二千三百萬圓にして前週に比し諸預金九百萬圓諸貸出金一千五百萬圓金銀在高二百萬圓減少せり

電力使用役員

京城電力使用者會にては十一月五日總會に於て役員評議員改選し左の通り當選就任せり

▲會長土井伊右衛門▲副會長今村伊三郎、萩野彌四郎▲幹事石崎清四郎、二宮富一、李鍾甫、京城日報社、金東根▲評議員早崎源吾、林菅吉、東亞商工株式會社、東洋物產、朝鮮精米株式會社、李玉仁、李應厚、岩泉武之助、內田平次郎、山岸富雄、中田龜太郎、松本要作、高炳淡、朝日精米株式會社、金之煥、金商純、森本吉助

穀物大會出席者
京城側の

大邱に開催の全鮮穀物商聯合會の京城側出席者は左の諸氏なり

▲天日常次郎▲今村伊三郎▲小山庄三▲中村虎三▲岸原喜平▲佐藤彬

○京阪金利 九日現在左の如し

	東京	大阪
コール	一、四、五〇	一、五〇
無條件	一、二、五〇	一、五、〇〇
翌日物	二、五、〇〇	二、五、〇〇
六十日物		
手形割引歩合	二、五、〇〇	二、二、〇〇

○朝鮮銀行券 九日現在左の如し

發行高	一二〇、七七〇、六三二
正貨準備	四七、一三四、九〇二
保證準備	一三、六三五、七二〇

株式（十日）
現株市場出來值

銘柄	前場 寄	後場 寄
京取	…	…
仁取	三三六、八〇	三三七、〇〇
鮮銀	一二四、九〇	一二三、九〇
同新	三八、〇〇	三八、〇〇
殖銀	五一、五〇	五一、五〇
同新	一五、一〇	一五、一〇
實銀	九、〇〇	九、一〇
商銀	四四、〇〇	四七、五〇
同新	二三、〇〇	二三、五〇
漢銀	三九、〇〇	三九、〇〇
同新	九、五〇	九、七〇
韓銀	三五、〇〇	三三、五〇
東拓	六三、五〇	六三、五〇
同新	二〇、〇〇	二〇、〇〇
鮮土	二一、九〇	二一、九〇
朝紡	二三、五〇	二三、五〇
滿毛	一七、五〇	…
京電	五六、〇〇	五六、五〇
同新	四三、〇〇	四二、五〇
電興	六、六〇	六、五〇
朝郵	三九、一〇	三九、〇〇
朝鐵	九、一〇	九、一〇
中鐵	三九、〇〇	三八、五〇
滿鐵	一一九、〇〇	一一九、〇〇
同新	五七、〇〇	五六、五〇
東亞	五七、〇〇	五七、〇〇
同新	五六、〇〇	五五、五〇

乙の部 短期取引

銘柄	前場 寄	後場 寄
信託	…	…
安取	三〇、五〇	三〇、四〇
大新	一二四、〇〇	一二五、五〇
上取	三二、〇〇	三三、〇〇
新東	一二四、五〇	一二五、〇〇

出來高 甲部 六百三十枚 乙部 千九百三十枚 短期 …

累計 甲部 九十三萬九千六百七十枚 乙部 五十二萬三千六百十七枚 短期 …

東京現株

銘柄	十日前場	九日後場
鮮銀	一二四、五〇	一二四、五〇
同新	三七、五〇	三七、八〇
東拓	六二、三〇	六二、五〇
同新	一九、八〇	二七、〇〇
滿鐵	一一九、五〇	一一九、〇〇
同新	二五、五〇	二五、九〇
東株	五一、八〇	五二、〇〇
同新	一四、七〇	一四、七〇
新東	四四、〇〇	四四、五〇
東取	一一四、五〇	一一五、〇〇
同新	一六四、五〇	一六五、五〇
滿毛	一七、二〇	一七、五〇
鐘紡	二三、二〇	二三、五〇

大阪株式

銘柄	十日前場寄付	九日後場大引
大株	一四一・五〇	一四〇・六〇
同新	一一四・五〇	一一四・一〇
郵船	一三三・九〇	一三四・五〇
同新	…	五一・八〇
商船	五九・〇〇	五九・三〇
同新	一九・三〇	一九・三〇
鐘紡	三〇九・一〇	三〇九・〇〇
同新	二九〇・四〇	二九〇・五〇
東新	一三五・一〇	一三九・四〇

大阪延取引

銘柄	十日前場大引	十日後場寄付
大株	一四一・八〇	一四二・〇〇
同新	一一四・七〇	一一五・四〇
郵船	一三三・七〇	一三四・六〇
同新	五一・六〇	五一・五〇
商船	五八・一〇	五八・三〇
同新	一九・四〇	…
鐘紡	三一〇・三〇	三一四・〇〇
同新	二九二・五〇	二九六・九〇
東新	一三六・〇〇	一三六・二〇

安東株式

○十日前場

銘柄	寄付	大引
大新	一一三・六〇	一一五・〇〇
鐘新	二九九・〇〇	三〇二・五〇
天取	五八・五〇	六〇・四〇

○十日後場

銘柄	寄付	大引
大新	一一五・五〇	…
鐘新	三〇六・〇〇	…
天取	六一・五〇	…

○九日後場

銘柄	寄付	大引
安取當先	三〇・二〇	三〇・七〇

禁酒
自大正十年拾壹月拾日
至大正二十年拾壹月九日
滿拾ヶ年間
然シ正月三日間八年中行事ニ付用フ
大正十年拾月拾日
中津留孫市

仲買手打
前場は保合

京取決濟解決に至る迄の京取決濟談も愈々目出度く解決が出來たといふので仲買人側は九日夜內外に會合し釘本天日兩氏を始め調停者を招待し釘本天日兩氏の懇談もあり並びに調停者を始め仲買人側より手打式を行ひたる後仲買人代表として小野久太郎氏の挨拶あり調停者板橋松氏の挨拶ありて散會せり

京取の決濟談も愈々全部の解決を告げたが未だ對客關係には決濟を了する筈務りそれも一兩日中には全部仲買び多額の證據金乃至頭金を市場に銀行に對する信託會社に固定して居るので對信託會社及び信託會社對仲買の間に現金授受の總決濟が終了せぬ內に客に對する安排勘定も不可能なる狀態にて從つて客も仲買も新たに商賣の仕掛けれぬ場面に轉資金に窮して居る如き道理で此節は活氣の無いのも自ら然る次第で本日も相變らず日立つた事なく閑散裡に前場を了へた

現信拂込完了

第二現信の拂込は十日を以て締切りたるが其の成績頗る良好にて殆んど完了されたりと之れ一時現信二株に對し一株を保證して第二現信株の拂込みを爲し得る便法ありたるが爲なり

有價證券
現物問屋
京城本町三丁目
藤富株式部
電話（二三九〇・二八）番

陰陽轉換接近
北濱だより

九月から十月一杯は殆ど弱氣安の非調で終り更に先月納會から今月發會にかけては極度の閑散さなり殊に前首相の凶變に政變の如き材料なるものは見るもの悉く皆弱材料のみと云ふ有樣であるが相場は人氣の安張れる割合に下行かざるに徵して或は陰陽轉換の機に接近して來た結果ではあるまいかとも感ぜしむる何樣今日迄の相場は種々雜多な安材料の續出で可なり克く投げ退かれ又相場に買込まれ此間有ゆる安材料なるものは既に十分に相場の上に表現された譯であり物價が高い各種原料品の輸入が引續き多いと云ふても我經濟事情が夫れ相當の理由あつて然るものとも解せられるし金融狀態も亦別段騷ぐべきものもないらしいから安値保合も永い相場であり旁々相場は底買人氣に逆行しつゝ追々轉換の機に近づきつゝあるものではあらう

大株强味無視

大阪株式取引所株が今期一割七分乃至二割見當の配當を爲し得らるべきことは今期入つての業績から見て穩當たり得る次第であるに昨今の如く一百四十圓に賣られ動もすれば下向かんかの懸念が在るの如き商狀にあるは不思議でならない其處に因果關係ありとすれば原首相の薨去は別問題として島大株理事長に對する例の告訴告發に伴ひ株式派は之れを好餌として傍募る影法師が手傳ふからであらう又一面には交換所株を持つて居る現取株式を買收する爲に十萬株の增資新株を發行する其の株數の多くなるを懸念するにもある假りに右の買收は豫定の通り新株十萬株此拂込金一百廿五萬圓と補算して若干の支出することゝして其の所で買收に依り大株が現取から二百五十萬圓を一百六十萬圓からの動產現金等を得るのであつてツマリ大株に一百內五十萬圓程度の正金を提供して他は新株の權利で六百六十萬圓からの資產を扶殖し得るので斯くて大株は今次の增資により約五百萬圓の新資產を包擁し之れを社內に保留して居るので之れを六朱利廻りの比準にして活用すれば大株は手に唾せずして年歳三十萬圓の利息收入なき得る計算である無論所得の五百萬圓は現金でないから右の比率に運用し得られるか否か此の强味は閑却出來ない斯く見來れば大株大新に今後一相場ありと思はるゝ果して如何

內外金融趨勢

米國の利下發表（五厘下の四分半）さ併つて英蘭銀行も五厘下を發表した而して米國が四分半英國が五分の公定利率を以て其の產業の開發を圖らんとしつゝあるの際日本獨り能く反利下政策を固執し得るであらう歟國內金融界の非況は前月來稍緩和の引締みを見たるも大體は依然嚴重の大勢予め換へて各銀行とも皆彼嚴重を持する情況にありの趨勢より許すも時は利上の勞にある際假りに利上せざるまでも利下するが如きことは斷じてあるまいと云ふは一般の金利引下げが遲れ英米兩國より來たれる者にあらずして我策より來たれる自然の結果財界の安定より來たれる者にして政府の誘導して來た產業界の前途なり策を採れば聽く可く延いて經濟界の活に陷入るのあることは我日本の如き將來事實であることの豫期し得べき何に迚なり

さ雖も今後現在の苦境に立ちて尙且つ反利下政策を固執し得るや如何利の低下は政府の世界共通の潮流に因して日本到底今や反利下政策にあらんとすることは行き得る所にあらずといふことは勿論米の引下は除きて徹底的に金利を引下ぐべしと云ふ如きは不徹底なる解決にして其の必要なる事を强ひて國內物價の低落を促進し貿易の順調を圖らんとする所なりしが而も尙ほ其の經營に當る所の者は長き財界の苦痛を癒し之れを見るも近く我國の貿易收支が日に增して上より之れを見るも近く我資金政策の方面に於ても一大變化の避け難き氣運の到來せん事を暗示するものであり而して政策の變更は一般事業界に及ぼす影響少なからざるは勿論株式界の思惑に對しても標準たるべき相當の變動あるべき道理であらう

安東取引所仲買人
原田株式店
安東縣市場通
電話八七〇番・四二四七番・六〇番

米況（十日）
仁川期米 前場軟調

阪地の鞘りも受けて當市場は昨後場三十五圓七八十錢に小弛みして打止めしが引續き大阪氣配安の移りに今朝は買方見送りの姿にて當限は小口の賣物多く先限は

錢こ卅五丁安に寄付 三十五圓四十五

▲第二節 當中出來ず先限は三十五圓四十錢に再び買氣を殺がれ四十五錢さ押し九錢と頭重き持合ひに引

▲第三節 當中出來ず跡阪地の變らざる爲に双方見送り先限は漸く四十五錢より九錢さ鞘りしも跡買物薄く四十錢さ押六錢

▲第四節 當中出來ず中五圓四十錢先限は四十五錢より五十一錢さ引締りしも大阪跡安に押目は透さず聖氣の買ひ迫りに三十二錢まで叩かれし遙り四十錢

▲第五節 當中出來ず中三十一錢さ小戾しにて引一錢より大阪の小廿さ移りに三十一錢さ押し二錢と頭重く引

▲第六節 當中出來ず先三十一錢始め小口の引物に六錢さ小戾せしか跡買氣續かず三十三錢さ頭重く打止めたり

日先持合平

現在の仕手關係を見れば先限は何の双方に之れと注目に値すべき手口なく時に多少纏りたる買越の建つ事あるも直ちに小拘的に喫ひ退くに反し賣方とても依り堅し人氣の者は盛り賣爺せ共一同のやうに高み押目は隨て買ひさせるのみにて只だ目立つ大口の小拘に斯くて目立つ程の建玉もなし持合ひしき折柄にもありて當分は持合ひに過ぎん

双方機會待

市場の人氣としては一般が氣迷ひの態であるが此の相場に先の事も材料觀せんとする領きあるが昨今の相場的の買物は概して一時的の利喰物を得るの外ならぬは硬軟共に機會待ちの外ならぬ樣なり

內地酒造高

最近盛んに醸酒は不作等の理由で米價高の減少が伴ふより昨年度に於ける酒造業者に其の原因は不作に依り原料米の減少は之れに鑑みの關係になりたるが本年度は之れを調查しよれば本年度の消息は各府縣に於ける九府縣に依れば前年度の酒造は四百四十八萬石之れに對し本年度は四百二十萬石にして二百九十萬石の造石の見込みなりさ之れ玄米に換算して三百二十萬石もの要する原料なりが其後の模樣によれば前記調査額より約一割內外の增加見込みなりと

株式筋利喰ひ

昨前場は三圓錢を敢てした當市場も今前場は三圓六十一錢に立寄付四十錢迄込まれて漸く打止めたが之れ前日來の利喰ひ狀態で當市場の買方筋の利喰ひ仕手の出來たる爲の材料の不足しても北國筋の賣りが之れ利喰ひ流用して斯く場面を鈍らしめたるものなりさ

賣買差引殘

賣方 ①一〇〇▲丸ト八〇▲五和 一三〇〇▲⑤二、七〇〇▲丸北一、一〇〇▲引一五 丸能二、九〇〇▲⑪二〇〇▲丸合五 〇〇〇▲イ三、〇〇〇▲竝二〇〇 買方 丸イ一、五〇〇▲⑧三〇〇▲ ⑨六、二〇〇▲入市四〇〇▲⑩一、二〇〇▲丸ス丸三〇〇▲七〇〇 四〇〇▲丸金一〇〇▲丸一、〇〇〇▲山市二〇〇▲⑧一〇〇▲丸ノ三〇〇 ▲山リ三〇〇

○十日前場

寄付	三五・四五	三五・五〇	三五・四五
止値	三五・三三	三五・三五	三五・三三
高値	三五・六〇	三五・五〇	三五・五〇
安値	三五・三〇	三五・三〇	三五・三〇

○前場公定値

節	當限	先限
一節	三五・四五	三五・四〇
二節	三五・五〇	三五・四〇
三節	三五・四〇	三五・四五
四節	三五・三三	三五・三一
五節	三五・三二	三五・三一
六節	三五・三三	三五・三三

	當限	中限	先限
根段	…	…	…
取組高	一六、三〇〇石	一二、二〇〇石	十二萬六千三百石
來出高	…	…	…

後場氣丈

▲第一節 當中來ず大阪後寄四十二圓七十二錢さ小强さ移りにて先三十五圓四十錢さ七十高に寄付

▲第二節 當中出來ず先五十五圓より大阪の跡高を受け六十二錢さ締りしも五十三錢六錢さ小甘く引公定五十一錢

▲第三節 當中出來ず先六十錢より十九錢

▲第四節 先五十五錢より錢さ押し五十八錢引公定五十九錢

▲第五節 先五十五錢 先五十七錢より六十錢あり六十錢引

米界餘聞

安定を云へば此の持合ひで定期の成行きを傍觀するに資りの値を云ふ觀念が此の資を安全なる手許につけて一般の觀察のは一寸克く十錢に迄めて正しい期待に終始する事もあるがし大底は一番に先が行く一流の値を踏むに相場さへ見た所が知らないが云ふ觀念の大底が目先の安全は此の後値の頭から下に來て斯く爲の相場が小さに仲買の持合ひ相場の

此の持合ひ場合の頭が

仁川米期 ㊞福

京城穀物
前場延取引

既報の如く牛皮流行の天候の不良等にて出穀捗々しからず爲め引續き人氣腰强しさ雖も既に現物は期節丈けに近かく相當の出廻りを見るに至るべしさは一般の期待する處なれば故高値を忍び又倍分の買控へを爲しつゝ今朝は期米の氣配に移りを受けて人氣小崩れ手堅く十一月中限三十五圓七十錢さ比較的手堅く始め上比し同末限三十一錢十二月限は五圓三十一錢三十一錢さ押し同限中二十一錢より十八錢と押し二十錢返して打止めたり

玄米

既報の如く天候良好にて出廻を見る由に當業者の出廻り模樣に依り一般に多少安く値を變更し居れども在庫品の高値なるにより相場の維持は困難ならず

目先の所一般の商人が目先安を見越して現物に對し手控へ居る模樣なるも何れ軟らかなるとは限らざるべしといふ向きもある

京城取引所仲買人
有價證券取引所仲買人
廣澤正次郎
京城米倉町
電話長七六〇番

歩み

十一月中限 三五・七二〇▲十一月末限三五・二〇 定八〇▲十二月中限三五・三三 一、〇〇〇▲十二月末限三五・三三 二〇〇▲十一月中限三五 二〇算定二〇 八、一九、二〇〇算定二〇〇▲十一月 中限一、〇〇〇石▲十二月中限三〇〇石▲十一月 末限七〇〇石▲十二月中限三〇〇石 出來高十一月末限三五・三〇〇石

九日後場

十一月中限	五七・二	
十一月末限	四七・八	
十二月中限	五〇	
十二月末限	三五	
出來高	二四〇〇石	

取組高	十一月中限	一、一〇〇石
	十一月末限	三、〇〇〇石
	十二月中限	九〇〇石
	十二月末限	九〇〇石

大豆

此の所方面の如く十一月中限の出廻り時期なれば内地筋の買氣不振にて一般手控へ方針の樣なるも今朝は期米の軟勢を受け一段安く十一月末仁川渡し一石三十七圓四十錢より十五錢見當を唱へて買人は十七圓以上には手を出さず結局前場は無商內にて終りても出來ずして現物さしては商內に終りたり

仁川正米

十七圓四十五錢にて買人なく九十錢にて賣人あるも此仕手持は十七圓五十錢前後を唱へ十九錢中し居るも賣手は二十錢以上を唱ふる模樣

正米現物

今朝は前日來の持合ひ氣配にて出來高は一般持合ひ樣ならず少く新米出廻り時期なれば新米の買人は往來の取引にて割高となりて一般の入荷模樣は今朝は何れも底堅く保合模樣なりき

釜山正米

前日は穀良都一等四十一圓前後の取引行はれしも今朝は定期の軟化を受け買氣引立たず三等合格は前日より二十錢安ら三十四圓新米三十五圓前後の取引に手持者も相當安値は買氣なく一方手持者も安値は賣急がざる振合ひにて相方睨合ひつゝあり

群山正米

大阪定期の安移に買方見送り氣配は一向に振はず新穀三十七圓八十錢見當に鎭南浦三十六圓内外を唱へ四十錢所にて約四千叺の商內あり

大邱正米

大豆は買方見送りに漸次下押模樣にて五十錢安の十六圓八十錢にて必需に移出三百叺許りの商內ありたり（十日）

十二月中限三十四圓九十七錢同末限四圓八十五錢現物持合（十日）

內地正米弱含

十二月中限三十五圓十七錢より十八錢十二月末限三十五圓十二錢より十錢現物一十六圓四十錢（十日）

東京期米

大阪東京は東京一二十錢安

○十日場前先限

寄付	四一・七〇	四一・六〇
二節	四一・五九	四一・四九
三節	…	…

大阪期米

○十日前場

節	十日前場	十日後場
寄付	四四・九九	四二・九〇
止め	…	…
先寄	四二・一二	四二・〇七
二節	四二・三五	四二・〇七
三節	四一・二一	四一・八三
四節	四一・六一	四一・六三
五節	四一・六〇	四一・七〇
六節	四一・六〇	四一・八〇
七節	四一・六三	四一・八一
八節	四一・五二	四一・六〇
九節	四一・五九	四一・八四
止め	…	…

兵庫期米

○十日前場 寄付 四一・六九　止め …

○十日後場 寄付 四一・八一　止め …

下關期米

○十日前場

	寄付	止め
當限	…	…
中限	…	…
先限	四〇・八一	四〇・九〇

○十日後場 寄付 四一・三二　止め …

各地期米

○九日後場止め

東京	四二・〇八	大阪 四二・九〇
兵庫	四二・一〇	下關 四〇・七〇
桑名	四一・七〇	名古屋 四〇・八〇
新潟	三九・三三	金澤 四〇・〇〇

大阪三品

倫敦銀塊相場 三十八片四分の一

米棉二圓七十錢安

限月	十日前場寄付	後場大引
十一月限	二三二・七〇	二二九・八〇
十二月限	二三〇・八〇	二二八・〇〇
一月限	二二九・四〇	二二六・八〇
二月限	二二八・五〇	二二六・〇〇
三月限	二二七・六〇	二二五・二〇
四月限	二二七・二〇	二二四・八〇

京日案內

高給 社員招聘 內地人三十歲以上妻帶者 京城黃金町二丁目 太陽生命

女中 入用 年齡を不問 御希望の方は來談下されたし家族的優遇す 大和町一丁目三十二番地 電話貳參七番 宮地辰三郎

女中 入用家族四人アリ 家族的待遇ス 希望ノ方ハ左記ヘ御來談アレ 京城本町四丁目七一 電話二一八三番 谷原多喜三

讓店 旭町一丁目目拔の場所陶器商店 希望者は左記へ 有田屋 旭町一丁目

書を よく書く人能筆の人 各一名招聘可成青年 希望者來談 京城本町二丁目 電八九〇番 ちゝぶや

電話 至急讓り度し 但呼聲二聲こ四聲のもの二個 希望者は電話五〇二番へ

車力 賣度し 陸軍將校用 中身日本內 京城本町四丁目十四番地 郞方へ照會ありたし

中古 ミシン買ます 御希望の方は御一報次第參上仕候 京城鍾路二丁目 電話三八番 備商店

古本 買入 東京堂書店 京城本町二丁目 電話三四二八番

古本 誠實買入 文光堂書店 京城本町二丁目 電話參參四八番

電話 賣買開局擔保低利融通 京城明治町二ノ二 電二六一五番 小田商會

店員 入用 內地人年齡廿歲前後學藝其他學校卒チ 支給シ優待ス自筆履歷書持參アレ 京城西四軒町 電話二四〇三番 石炭商 篠崎商店

貸家 貸間 貸家 貸地 貸土地 家屋買入 何でも御用のお方は 御來社下さい 仲介業 鮮協社 資金融通 電話三八八番

赤松 藥用酒 內地人 京城府會計課へ 立木大中小高價 照會 希望者は左記へ 一二九七

店員 入用 前酒販賣に經驗ある內地人二十歲以上の者保證人を要す 取次第一四九 西四軒町二丁目 九名

簿記 係採用 內地人二十歲以上中等學校卒業程度身體强健獨身者希望者は南大門外德本支店內 二面談の事 元山金物砲火藥店 吉岡商店

支配 人推薦 年齡三十歲以上六十歲迄自筆履歷書携帶ス保證人ヲ要ス 古市町 電話壹貳二番 炭商 菊四三番

毛皮 各種毛皮販賣 並になめし製造 旅行鞄製造 京城本町三丁目 永松商店 電話一五八八番

募集 女子販賣係三十歲迄の方履歷書持參來店アレ 大門通二丁子屋洋服店

採用 簿記ニ經驗アル方履歷書持參アレ 南大門 丁子屋洋服店

獨逸製
和製より安くて丈夫
ピアノ新荷著
オルガン不日著致ます
十一個ストップで二百五十圓
京城日の出小學校前（電話長二〇五番）
杉野舶來樂器店

謹啓、弊店儀開業以來業務日に增し隆盛に赴き候段偏に各位の御愛顧の賜こ難有奉感謝候就ては今般聯か謝恩の意味を以て一層品質を精選し且つ信用を旨さして破天荒の大廉價を以て提供仕候間陸續御用命仰付被下度奉願上候
但地方は代金引換の儀に應候
京城鍾路 寺年洋靴店
電話三三七九番
振替京城七七九〇番

わかもと
龍山元町二丁目
丸喜商店
電話八〇四番
振替京城八九九四番

土地建物競賣廣告
一、全北裡里市街地 一筆
總坪約四千四百坪 卅二區ニ分割
右地上ノ內現在建物 貳棟
日本式瓦葺 廿二坪餘（貳戶住）
同 四十一坪（四戶住）
一、競賣日 大正十年十一月十三日
一、競賣場所 裡里座
一、保證金 一區每ニ金五拾圓也
右御希望ノ方ハ實地御踏査ノ上御買收被下度候御不審ノ廉ハ下名へ御照會可被下候
全北益山郡益山面裡里新町
競賣擔當者 田中富次郎

金性正確 製作優秀
貴金屬裝身具製作
時計商 仁川本町四丁目
合名會社 糸岐商店
電話長三七〇番
振替京城七一〇番

有望株式金融
第貳現信株
絕好の放資株として將來有望の第貳現信株を推奬す
同社株に對しては割安日步を以て金融致します
同會社の新株拂込金は舊株一株御提供になれば新株（第二現信株）二株の拂込金全額を御立換致します
立換日步五錢以內
同社株賣買共好出合あり確實に取扱致します
京城明治町二丁目
吉見株式店信託部
電話長一〇八〇・一二七五番

弊店豫定值變更ト株界慘落
弊店ガ先日諸株賣買豫定相場變更ノ方針ヲ發表シテ以來買附ケラレ々各位カラ續々ト御注文ヲ頂キマシタガ弊店ノ安値ヲ見越シ各材料ヲ調査シ豫定値ヲ前途ニ見越シテ夫々ヨリ株ヲ購入サレタ方々ハ弊店ハ一層下落ヲ見越シテ然ルニ株式ハ暴落シマシタ弊店モ亦々々ノ奔走ヲ及ビ到底ニ至リマシテ今度ノ突發的暴落ニハ御損失ヲ豪リマシタノデ弊店ノ如ク先日ノ推奬ニ從ヒ豫メ賣ラレタ方ハ十分ノ利益ヲ得ラレマシタガ兎ニ角界ニ於テ混亂シタ次第デアリマス各位ニ御報告スルト共ニ各位ノ御安心ヲ乞フ次第デアリマス
大阪市北區源藏町十八
石井正忠商店

浮草（103）

入江新八作

木枯らし（二）

道代は今丁度袷のおくみを四ツ縫ひにしてゐた。さうして縫ひ終つて引つくり返してゐた。おくみの中に這入つてゐた身ごろが皺くちやになつて出て來たのを延しながら、久し振りで斯んな仕事をするのがおもしろいやうな氣がした。

宮崎は暫く書物から眼を離して道代が變なことをしてゐると思つて興ありげな顔をして見てゐた。今迄皆子と一緒にゐた時には、嘗て斯ういふことを傍で見てゐたことはなかつたので、袷といふものが何うして縫はれるものだか知らなかつた、銀行から歸つて來ると、食事を終れば前に自分の二階の書齋へ這入つて、好きな文學の書物に讀み耽つたり、短い文章だの、短歌だの、詩だのを作ることに興を以てそれに時間を費した。さういふことをしてゐる間は彼は自分の身體に初めてなつたやうな氣がして、一日中金の格子の這入つた檻のやうなものの中へ這入つて、金子の勘定をしてゐた無趣味から逃れることの出來た氣がしてうれしかつた。だから彼は書齋から滅多に階下に降りて行つて皆子と談話をして時間を費すやうなことは無かつた。またさういふことが時々あるにしても、いつでも、その日の新聞に出てゐたつまらない記事のことや、皆子の里の人達の噂ばなし位に止まつてゐた。縱いて文藝に關する話を身を入れてするやうなことはなかつた。皆子はさうした話に興味を持つてゐるなかつたし、また話するだけの智識も無かつた。能く何かしら裾縫を引つぱり出して縫つてゐることがあつたが、その時は宮崎の方で、さういふものに眼をやる程の注意を拂ひもしなかつたし、それは只女の仕事をながやつてゐるものだと思つてゐた。だのに今夜彼は道代が袷を縫つてゐる手元を見て、變なことをするものだと思ひ、袋のやうな布のやうなものをこしらへて、それを何うするのか、それが何うなるのかと興味を感じてゐる中に、それが中から何かしら皺くちやになつてゐるものが引つ張り出されて來たので、それは何といふものかと道代に尋ねると、それは身ごろといふものであつて、袷は斯うして縫ふものであることを話された。さうしてそれは四ッ縫ひといふものであることを彼は知つて、四ッ縫ひこいふ言葉のあることをかねてから知つてはゐたが、初てその本當のことを實見したことに彼は一層興味を感じた。さうして、何んでも注意を拂つて視ることは、その智識の廣さと深さを増すものであることを感じたのだつた。

『それから何うするんですね』

と宮崎は訊ねた。

『おくみが濟めば、今度は衿をつけるのです。それから襟をつけるのです』

『成程……』

と、宮崎は云つた。

『隨分一枚の衣物を仕立て上げるにも大變な手數のかゝるものですね、それで仕立賃は幾金位のものですか』

『さあ、いくら位のものでせう此は銘仙ですけれど、縫直しですから、いくらにもなりますまいよ。それでも三十錢……四十錢は出さないでせう……』

『さうですか、隨分安いもんですね』

『でも、一日に縫上げて四十錢取れますさ、そんなに安いもんでもありませんわ』

『さう……何にしても大變だ。僕が唯漫然と斯うして書物を讀んでゐる中に、あなたの仕事は多くな努力が費されてゐる……僕は……僕は……』と彼は何か感激したやうに吶もつて、ぢつと道代の姿を見てゐた。

さうして其夜は更けて、兩人は全く別の世界の人になつたやうに別々の室へ別れて、孤獨で寢てしまつた。

翌朝宮崎は早く起きて、食事もせずに何處へか出て行つた。彼は何か職業を得て、今の窮乏を拔けやうと思つたのだ。心當りの知人や友達の家へ行つたが何處にも職口があるので、困つてゐるといふことを話されて彼れは失望した。

乳子 [illegible] 明治町二ノ七八

後ちるん

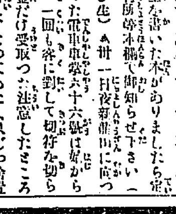
△久し振りで[illegible]ていることに氣がつき交番より電話をかけたが故障のため通じなかつた爲めさても駄目だと思ひながら皆に別れに行つたらちやんと取つてあつた而も親切に渡して呉れた謝金はどうしても受けなかつた金額は決して多くはなかつたが其美しい心にはほんとうに嬉しかつた（明治町感謝生）△全北全州延禧氏に告ぐ當下の病氣に對し友人京城明治町二ノ五六鍼灸專門院に於て治療した所極めて好結果を得たり一度同院へ治療なしては如何入院の設備もあり（一見生）▲わたしは近頃皆衛生な話されたと思ひますが何か耳と鼻の衛生を書いた本がありましたら定價發行所等本欄で御知らせ下さい（お願ひ生）▲廿一日夜新龍山に向つて走つた電車第六十六號は始から終迄一圓も客に對して切符を切らず現金だけ受取つて注意したところか反對におこつてゐた（只じや捨て置かぬ生）

染物洗張師 清水堂 京城府漢江通三 電話七五四番

鮮内聯珠 通信戰譜（廿九）

先勝 高瀨 廣瀬 素女 政次（第二番）

△廿二の後『いろは』の四追勝



素女評 ●△三七の形を四號間は三に云ふ△五七定珠也九は三に打つ妙呼球を利用すべし十勝手に過ぐ十一ミ引かれて無効十四に入りて形勢を崩すべし十二も十四に入るべし

整腸消化劑

ビオフェルミン

優秀なる腸内制腐・整腸・消化・の効果を奏する本劑は総ての腸疾患に對し治療及豫防劑として乳酸菌劑中第一の聲價を有す

粉末及錠劑あり……全國知名の藥店にて販賣す

製造元 神戸市二番町二ノ二 株式會社神戸衛生實驗所

發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衛商店

124

櫻正宗（サクラマサムネ） 櫻魂（サクラダマシ）

釀造元 山邑酒造株式會社 兵庫縣灘魚崎

發賣元 山邑酒造株式會社 京城支店 京城明治町二丁目

ゆひ[illegible]る

ゆび一切其外切疵腫物火傷痔疾等の大妙藥は

定價拾錢 廿錢 三拾錢 五拾錢

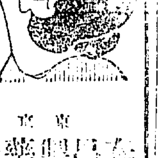
本舗 大阪東區瓦町難波橋通り 中井馬謹製

御求めの節馬の商標に御注意を乞ふ

目藥 アド[illegible]

キヽメは一等

高峰博士發見世界眼科大醫稱讃の眼科靈藥アドリナリンを主藥とす



定價廿八錢 五拾錢

（全國藥店にあり）

東京室町 [illegible]製藥株式會社 振替東京二七五七七

傳染病科（結核、梅毒、腐病其他）

小兒科

（痰、尿、糞便、血液、細菌）檢査當院に應ず

中谷醫院

京城大和町一丁目 電話一二〇三番

冬とタンセキ

かゝる場合に[illegible]服用せよ

肺病のたんせき
喘息のたんせき
小兒の百日せき
かぜのたんせき
咽喉はれいたみ
痛み息苦しく
胸苦しく不眠時
たんに血の混り
其他呼吸器病一般に卓効顯著なり

多年痼疾のタンセキを治し胸苦しきを和らげ安眠の出來る呼吸器病專門藥

タンセキ改良劑 呼吸器散

タンセキに伴ひ熱の出づる場合大人には丹平製藥の蛇印アンチピリン丸満七歳以下のコドモにはオインを併せ用ひ玉へ。

【丸藥に呼吸器丸あり】

本舗 東京[illegible] 丹平商會藥房

レートメリー

肌なめらかに白くなる…

二重化粧作用

日に日に評判の高まる

色も白くし 肌も養ふ

東京 大阪 平尾贊平商店

アレ止めにもなります

レートメリーは一寸おすりこみになるだけで自然なやさしい白さとなりお肌を養つてアレを防ぐ

そして、つけ心地の温かな、氣持ちのよい最新化粧料です

10.11—247

乳汁分泌催進藥

ネオミルヒン

特長

無乳産婦に對し本品を内服せしむるときは乳腺を刺戟し乳汁分泌を旺盛ならしむる本邦唯一の新藥にして殊に乳兒及産婦に何等の害を及ぼさず

説明書無代進呈

發賣元 大阪道修町 株式會社塩野義商店